

設置計画の概要

事項	記 入 欄																																																																	
事前相談事項	事前伺い																																																																	
計画の区分	学部の学科の設置																																																																	
フリカナ	コリカガ 備フホシジツン オチャミズシヨウダク 備フ																																																																	
設置者	国立大学法人 お茶の水女子大学																																																																	
フリカナ	オチャミズシヨウダク 備フ																																																																	
大学の名称	お茶の水女子大学 (Ochanomizu University)																																																																	
新設学部等において養成する人材像	<p>【生活科学部】</p> <p>①どのような人材を養成するのか 自然・人文・社会科学的教養に基づき、人間と生活についての学際的な学識を身につけ、生活者の立場から、社会で活躍、論理的に分析できる力を身につけた人材を育成する。</p> <p>②学生にどのような能力を習得させるのか等の教育研究上の目的</p> <p>A. 生活者の視点に立つ学際的な教養 B. 生活者の視点に立った自然科学・人文科学・社会科学それぞれの高度な専門性 C. 生活者としての視点に基づく専門的実践力 D. 生活者の視点を生かしたグローバル・リーダーシップ</p> <p>【心理学科】</p> <p>①どのような人材を養成するのか 心理学に関する基礎から実践までの多面的な知識と理解を有し、科学的エビデンス、論理的分析力に基づく臨床・応用実践、社会的課題にセンシティブな実証的探求の視点や実践的能力を獲得できる学生を育成する。</p> <p>②学生にどのような能力を習得させるのか等の教育研究上の目的</p> <p>(1)専門領域の知識と理解力、それを基礎として、(2)科学的探求力・実証力、(3)実践力・応用力、(4)情報発信力、(5)キャリア展開力、(6)国際性・リーダーシップ能力を身につけ、心理系の資格(30年度導入される公認心理師など)を取得できる実践的役割を果たす人材を育成する。</p> <p>③卒業後の進路等 公務員心理職及び行政職、一般企業職(人事、労務など)、大学院進学者(将来的に研究者、臨床心理士、公認心理師などをを目指す)、心理専門職(認定心理士、社会調査士など)</p>																																																																	
既設学部等において養成する人材像	<p>【文教育学部】</p> <p>①どのような人材を養成するのか 人間をとりまくマクロな社会や環境から、ミクロな個人々の思想や心理、言語・文学・美術や音楽・舞踊といった芸術まで、人間とその文化や社会の諸現象を多方面から分析し、多くの人々と理解しあい行動することができる人材を育成する。</p> <p>②学生にどのような能力を習得させるのか等の教育研究上の目的</p> <p>A. 人文科学、言語文化学、人間社会科学、芸術・表現行動学を基軸とした総合的な教養 B. 人文科学、言語文化学、人間社会科学、芸術・表現行動学の高度な専門性 C. 人文科学、言語文化学、人間社会科学、芸術・表現行動学に支えられた実践力 D. 人文科学、言語文化学、人間社会科学、芸術・表現行動学を生かしたグローバル・リーダーシップ</p> <p>【人間社会科学科】</p> <p>①どのような人材を養成するのか 総合的な教養をもち、人間の社会意識と行動、人間形成や発達、心と行動について、幅広い基礎知識と深い専門的・応用的知識を体系的に習得したうえで、それにもとづく実践力とリーダーシップを身につけた人材を育成する。</p> <p>②学生にどのような能力を習得させるのか等の教育研究上の目的</p> <p>人間の心と行動に関わる事象への論理的で分析的な思考力、幅広い心理学の研究力や実践力を身につける。</p> <p>③卒業後の進路等 公務員心理職及び行政職、一般企業職(人事、労務など)、大学院進学者(将来的に研究者を目指す)</p> <p>【生活科学部】</p> <p>①どのような人材を養成するのか 自然・人文・社会科学的教養に基づき、人間と生活についての学際的な学識を身につけ、生活者の立場から、社会で活躍、論理的に分析できる力を身につけた人材を育成する。</p> <p>②学生にどのような能力を習得させるのか等の教育研究上の目的</p> <p>A. 生活者の視点に立つ学際的な教養 B. 生活者の視点に立った自然科学・人文科学・社会科学それぞれの高度な専門性 C. 生活者としての視点に基づく専門的実践力 D. 生活者の視点を生かしたグローバル・リーダーシップ</p> <p>【人間生活学科】</p> <p>①どのような人材を養成するのか 総合的な教養を持ち、生活者の視点から、個人の発達や心の健康、人間と社会の関係、生活と文化について、多角的な視点と複合的なアプローチから探求し、人間と生活に関する専門的な知識と思考力、実践力を身につけた人材を育成する。</p> <p>②学生にどのような能力を習得させるのか等の教育研究上の目的</p> <p>生涯にわたる人間の発達・心理を理解し追究することのできる実践的な分析力を身につける。</p> <p>③卒業後の進路等 公務員心理職及び行政職、一般企業職(人事、労務など)、大学院進学者(将来的に臨床心理士を目指す)</p>																																																																	
新設学部等において取得可能な資格	<p>【生活科学部心理学科】いずれも資格取得が卒業要件ではない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館学芸員 <ul style="list-style-type: none"> ① 国家資格, ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、追加して科目の履修が必要 ・社会調査士 <ul style="list-style-type: none"> ① 民間資格, ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、追加して科目の履修が必要 																																																																	
既設学部等において取得可能な資格	<p>【文教育学部人間社会科学科】いずれも資格取得が卒業要件ではない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学教員1種(社会)、高校教員1種(公民) <ul style="list-style-type: none"> ① 国家資格, ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、追加して科目の履修が必要 ・博物館学芸員 <ul style="list-style-type: none"> ① 国家資格, ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、追加して科目の履修が必要 ・社会調査士 <ul style="list-style-type: none"> ① 民間資格, ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、追加して科目の履修が必要 <p>【生活科学部人間生活学科】いずれも資格取得が卒業要件ではない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学・高校教員1種(家庭) <ul style="list-style-type: none"> ① 国家資格, ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、追加して科目の履修が必要 ・博物館学芸員 <ul style="list-style-type: none"> ① 国家資格, ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、追加して科目の履修が必要 ・社会調査士 <ul style="list-style-type: none"> ① 民間資格, ② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、追加して科目の履修が必要 																																																																	
新設学部等の概要	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">新設学部等の名称</th> <th rowspan="2">修業年限</th> <th rowspan="2">入学定員</th> <th rowspan="2">編入学定員</th> <th rowspan="2">収容定員</th> <th colspan="2">授与する学位等</th> <th rowspan="2">開設時期</th> <th colspan="3">専任教員</th> </tr> <tr> <th>学位又は称号</th> <th>学位又は学科の分野</th> <th colspan="2">異動元</th> <th>助教以上</th> <th>うち教授</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">生活科学部 [Faculty of Human Life and Environmental Sciences]</td> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">26</td> <td rowspan="2">3年次 3</td> <td rowspan="2">110</td> <td rowspan="2">学士 (心理学)</td> <td rowspan="2">文学関係</td> <td rowspan="2">平成30年 4月 3年次 平成32年 4月</td> <td>文教育学部人間社会科学科</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>生活科学部人間生活学科 新規採用</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center;">計</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員			学位又は称号	学位又は学科の分野	異動元		助教以上	うち教授	生活科学部 [Faculty of Human Life and Environmental Sciences]	4	26	3年次 3	110	学士 (心理学)	文学関係	平成30年 4月 3年次 平成32年 4月	文教育学部人間社会科学科	4	3	生活科学部人間生活学科 新規採用	4		計								10	3																								
	新設学部等の名称						修業年限	入学定員		編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員																																																			
学位又は称号		学位又は学科の分野	異動元		助教以上	うち教授																																																												
生活科学部 [Faculty of Human Life and Environmental Sciences]	4	26	3年次 3	110	学士 (心理学)	文学関係	平成30年 4月 3年次 平成32年 4月	文教育学部人間社会科学科	4	3																																																								
								生活科学部人間生活学科 新規採用	4																																																									
計								10	3																																																									
既設学部等の概要	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">既設学部等の名称</th> <th rowspan="2">修業年限</th> <th rowspan="2">入学定員</th> <th rowspan="2">編入学定員</th> <th rowspan="2">収容定員</th> <th colspan="2">授与する学位等</th> <th rowspan="2">開設時期</th> <th colspan="3">専任教員</th> </tr> <tr> <th>学位又は称号</th> <th>学位又は学科の分野</th> <th colspan="2">異動先</th> <th>助教以上</th> <th>うち教授</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">文教育学部</td> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">40</td> <td rowspan="2">3年次 4</td> <td rowspan="2">168</td> <td rowspan="2">学士 (人文科学)</td> <td rowspan="2">文学関係 教育学・保育関係 社会学・社会福祉学関係</td> <td rowspan="2">平成8年 4月</td> <td>文教育学部人間社会科学科</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>生活科学部心理学科 新規採用 退職</td> <td>4 4 4</td> <td>3 4 4</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center;">計</td> <td>20</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生活科学部</td> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">65</td> <td rowspan="2">3年次 7</td> <td rowspan="2">274</td> <td rowspan="2">学士 (生活科学)</td> <td rowspan="2">文学関係 家政関係</td> <td rowspan="2">平成4年 10月</td> <td>文教育学部人間社会科学科</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>生活科学部人間生活学科 生活科学部心理学科 新規採用 退職</td> <td>12 4 4 4</td> <td>4 2 4 4</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center;">計</td> <td>24</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員			学位又は称号	学位又は学科の分野	異動先		助教以上	うち教授	文教育学部	4	40	3年次 4	168	学士 (人文科学)	文学関係 教育学・保育関係 社会学・社会福祉学関係	平成8年 4月	文教育学部人間社会科学科	8	6	生活科学部心理学科 新規採用 退職	4 4 4	3 4 4	計								20	13	生活科学部	4	65	3年次 7	274	学士 (生活科学)	文学関係 家政関係	平成4年 10月	文教育学部人間社会科学科	2	2	生活科学部人間生活学科 生活科学部心理学科 新規採用 退職	12 4 4 4	4 2 4 4	計								24	10
既設学部等の名称	修業年限						入学定員	編入学定員		収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員																																																				
		学位又は称号	学位又は学科の分野	異動先		助教以上			うち教授																																																									
文教育学部	4	40	3年次 4	168	学士 (人文科学)	文学関係 教育学・保育関係 社会学・社会福祉学関係	平成8年 4月	文教育学部人間社会科学科	8	6																																																								
								生活科学部心理学科 新規採用 退職	4 4 4	3 4 4																																																								
計								20	13																																																									
生活科学部	4	65	3年次 7	274	学士 (生活科学)	文学関係 家政関係	平成4年 10月	文教育学部人間社会科学科	2	2																																																								
								生活科学部人間生活学科 生活科学部心理学科 新規採用 退職	12 4 4 4	4 2 4 4																																																								
計								24	10																																																									
<p>【備考欄】</p> <p>平成30年4月 生活科学部人間生活学科〔入学定員〕 (△26) → 生活科学部心理学科〔入学定員〕 (26) 〔3年次編入学定員〕 (△3) → 〔3年次編入学定員〕 (3)</p>																																																																		

教育課程等の概要(事前伺い)

(生活科学部心理学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
コア科目 文理融合リベラルアーツ	リベラルアーツ演習I	1前		2			○						1		兼17	
	リベラルアーツ演習II	2・3・4前		2			○								兼18	
	生命と環境1	1・2・3・4前		2			○								兼6	隔年開講
	生命と環境2	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	生命と環境3	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	生命と環境4	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	生命と環境5	1・2・3・4前		2			○								兼2	隔年開講
	生命と環境6	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	生命と環境8	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	生命と環境9	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	生命と環境2 1	1・2・3・4前		2					○						兼3	集中
	生命と環境2 2	1・2・3・4前		2					○						兼3	集中
	色・音・香1	1・2・3・4前		2			○								兼2	隔年開講
	色・音・香2	1・2・3・4後		2			○								兼3	隔年開講
	色・音・香3	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	色・音・香4	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	色・音・香5	1・2・3・4前		2			○			1					兼1	隔年開講
	色・音・香6	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	色・音・香7	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	色・音・香8	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	色・音・香9	1・2・3・4前		2			○								兼3	隔年開講
	色・音・香10	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	生活世界の安全保障1	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	生活世界の安全保障2	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	生活世界の安全保障3	1・2・3・4前		2			○								兼4	隔年開講
	生活世界の安全保障4	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	生活世界の安全保障7	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	生活世界の安全保障8	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	生活世界の安全保障9	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	生活世界の安全保障10	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	生活世界の安全保障2 3	1・2・3・4後		2					○						兼1	
	ことばと世界1	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	ことばと世界2	1・2・3・4前		2			○						1		兼1	
	ことばと世界3	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	ことばと世界4	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	ことばと世界5	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	ことばと世界6	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	ことばと世界7	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	ことばと世界8	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	ことばと世界10	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	ことばと世界11	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	ことばと世界12	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	ジェンダー1	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	ジェンダー2	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	ジェンダー3	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
ジェンダー4	1・2・3・4前		2			○								兼1		
ジェンダー5	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講	
ジェンダー6	1・2・3・4前		2			○								兼1		
ジェンダー8	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講	
ジェンダー9	1・2・3・4前		2			○								兼1		
小計(50科目)		—	0	100	0	—			1			2		兼72		
基礎講義	哲学	1・2・3・4前		2			○							兼1		
	現代心理学	1・2・3・4前		2			○		1							
	法学I(日本国憲法)	1・2・3・4前		2			○							兼1		
	法学II(法学入門)	1・2・3・4後		2			○							兼1		
	法と文学	1・2・3・4前		2			○							兼1	隔年開講	
	政治学入門	1・2・3・4後		2			○							兼1		
	ミクロ経済学入門	1・2・3・4前		2			○							兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
	マクロ経済学入門	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	基礎微分積分学	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	基礎線形代数学	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	統計学	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	総合コース	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	お茶の水女子大学論	1・2・3・4前		2			○								兼3	
	防災・危機管理	1・2・3・4後		1			○								兼1	
	自然災害に対する防災・減災	1・2・3・4前		1			○								兼1	隔年開講
	学修ポートフォリオ入門	1・2・3・4後		1			○								兼1	
	自然科学課題研究支援プログラム	1・2・3・4前		1			○								兼1	
	情報処理演習(1)	1・2・3・4①	1					○							兼12	
	情報処理演習(2)	1・2・3・4②	1					○							兼12	
	メディアリテラシ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	メディアリテラシ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	情報科学(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	情報科学(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	情報処理学(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	情報処理学(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	プログラミング演習1	1・2・3・4後		2				○							兼1	
	プログラミング演習2	1・2・3・4後		2				○							兼1	
	コンピュータ演習1	1・2・3・4後		2				○							兼1	
	コンピュータ演習2	1・2・3・4後		2				○							兼1	
	情報学演習1	1・2・3・4後		2				○							兼1	
	情報学演習2	1・2・3・4後		2				○							兼1	
	小計(31科目)	—	2	48	0		—			1					兼33	
外国語	基礎英語Ⅰ(1)	1①		1			○								兼14	
	基礎英語Ⅰ(2)	1②		1			○								兼14	
	基礎英語Ⅱ(1)	1③		1			○								兼15	
	基礎英語Ⅱ(2)	1④		1			○								兼15	
	中級英語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼14	
	中級英語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼14	
	中級英語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼13	
	中級英語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼13	
	英語コミュニケーションⅢ(1)	3・4①		1				○							兼4	隔年開講
	英語コミュニケーションⅢ(2)	3・4②		1				○							兼4	隔年開講
	英語コミュニケーションⅣ(1)	3・4③		1				○							兼4	隔年開講
	英語コミュニケーションⅣ(2)	3・4④		1				○							兼4	隔年開講
	英語コミュニケーションⅤ(1)	3・4①		1				○							兼4	隔年開講
	英語コミュニケーションⅤ(2)	3・4②		1				○							兼4	隔年開講
	英語コミュニケーションⅥ(1)	3・4③		1				○							兼4	隔年開講
	英語コミュニケーションⅥ(2)	3・4④		1				○							兼4	隔年開講
	英語プレゼンテーションⅠ(1)	3・4①		1				○							兼1	
	英語プレゼンテーションⅠ(2)	3・4②		1				○							兼1	
	英語プレゼンテーションⅡ(1)	3・4③		1				○							兼1	
	英語プレゼンテーションⅡ(2)	3・4④		1				○							兼1	
	グローバル・イングリッシュⅠ(1)	3・4①		1			○								兼1	
	グローバル・イングリッシュⅠ(2)	3・4②		1			○								兼1	
	グローバル・イングリッシュⅡ(1)	3・4③		1			○								兼1	
	グローバル・イングリッシュⅡ(2)	3・4④		1			○								兼1	
	Advanced Communication TrainingⅠ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼1	
	Advanced Communication TrainingⅠ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼1	
	Advanced Communication TrainingⅡ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼1	
	Advanced Communication TrainingⅡ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼1	
	Advanced Communication TrainingⅢ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼5	
	Advanced Communication TrainingⅢ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼5	
	Advanced Communication TrainingⅣ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼6	
	Advanced Communication TrainingⅣ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼6	
	Advanced Communication TrainingⅤ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼6	
	Advanced Communication TrainingⅤ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼6	
	Advanced Communication TrainingⅥ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼6	
	Advanced Communication TrainingⅥ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼6	
	英語コミュニケーションⅠ(1)	1・2①		1				○							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	英語コミュニケーションⅠ(2)	1・2②		1				○							兼1
	英語コミュニケーションⅡ(1)	1・2③		1				○							兼1
	英語コミュニケーションⅡ(2)	1・2④		1				○							兼1
	上級英語Ⅰ(1)	3・4①		1			○								兼1
	上級英語Ⅰ(2)	3・4②		1			○								兼1
	上級英語Ⅱ(1)	3・4③		1			○								兼1
	上級英語Ⅱ(2)	3・4④		1			○								兼1
	上級英語Ⅲ(1)	3・4①		1			○								兼1
	上級英語Ⅲ(2)	3・4②		1			○								兼1
	上級英語Ⅳ(1)	3・4③		1			○								兼1
	上級英語Ⅳ(2)	3・4④		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅰ(1)	2・3・4①		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅰ(2)	2・3・4②		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅱ(1)	2・3・4③		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅱ(2)	2・3・4④		1			○								兼1
	時事英語Ⅰ(1)	2・3・4①		1			○								兼1
	時事英語Ⅰ(2)	2・3・4②		1			○								兼1
	時事英語Ⅱ(1)	2・3・4③		1			○								兼1
	時事英語Ⅱ(2)	2・3・4④		1			○								兼1
	基礎ドイツ語Ⅰ	1①		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅱ	1②		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅲ	1③		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅳ	1④		2			○								兼2
	基礎ドイツ語(応用)Ⅰ(1)	1①		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅰ(2)	1②		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅱ(1)	1③		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅱ(2)	1④		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅲ(1)	2①		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅲ(2)	2②		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅳ(1)	2③		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅳ(2)	2④		1			○								兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼1
	ドイツ語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1
	基礎フランス語Ⅰ	1①		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅱ	1②		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅲ	1③		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅳ	1④		2			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅰ(1)	1①		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅰ(2)	1②		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅱ(1)	1③		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅱ(2)	1④		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅲ(1)	2①		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅲ(2)	2②		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅳ(1)	2③		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅳ(2)	2④		1			○								兼1
	基礎フランス語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼1
	基礎フランス語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼1
	基礎フランス語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼1
	基礎フランス語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
	基礎フランス語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	フランス語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	フランス語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	フランス語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	フランス語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	基礎中国語Ⅰ	1①		2			○								兼1	
	基礎中国語Ⅱ	1②		2			○								兼1	
	基礎中国語Ⅲ	1③		2			○								兼1	
	基礎中国語Ⅳ	1④		2			○								兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅰ(1)	1①		1			○								兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅰ(2)	1②		1			○								兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅱ(1)	1③		1			○								兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅱ(2)	1④		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅲ(1)	2①		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅲ(2)	2②		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅳ(1)	2③		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅳ(2)	2④		1			○								兼1	
	基礎中国語会話Ⅰ(1)	2・3・4①		1				○							兼1	
	基礎中国語会話Ⅰ(2)	2・3・4②		1				○							兼1	
	基礎中国語会話Ⅱ(1)	2・3・4③		1				○							兼1	
	基礎中国語会話Ⅱ(2)	2・3・4④		1				○							兼1	
	中国語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	中国語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	中国語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	中国語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	中国語リーディング	2・3・4後		2			○								兼1	
	中国語リスニングⅠ	2・3・4前		2			○								兼1	
	中国語リスニングⅡ	2・3・4後		2			○								兼1	
	中国語ライティングⅠ	2・3・4前		2			○								兼1	
	中国語ライティングⅡ	2・3・4後		2			○								兼1	
	中国語コミュニケーションⅠ	2・3・4前		2				○							兼1	
	中国語コミュニケーションⅡ	2・3・4後		2				○							兼1	
	中国語プレゼンテーションⅠ	1・2・3・4前		2				○							兼1	
	中国語プレゼンテーションⅡ	1・2・3・4後		2				○							兼1	
	ロシア語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	ロシア語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	ロシア語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	ロシア語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	ロシア語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼1	
	ロシア語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼1	
	ロシア語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼1	
	ロシア語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼1	
	朝鮮語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	朝鮮語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	朝鮮語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	朝鮮語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	朝鮮語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼1	
	朝鮮語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼1	
	朝鮮語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼1	
	朝鮮語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼1	
	現代スペイン語	1・2・3・4通		4			○								兼1	
	現代イタリア語	1・2・3・4通		4			○								兼1	
	現代アジア諸語Ⅰ	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅱ	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅲ	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅳ	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	小計(159科目)	—		0	190	0	—								兼79	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
スポーツ健康専攻	スポーツ健康実習	1前	2					○						兼5	
	スポーツ科学概論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	健康科学概論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	生涯スポーツ	1・2・3・4後		1				○						兼1	
	小計(4科目)	—	2	5	0		—							兼5	
自由選択履修科目	基礎有機化学	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	分析化学	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	ヒトと文化(1)	1・2・3・4①		1			○							兼1	
	ヒトと文化(2)	1・2・3・4②		1			○							兼1	
	ジェンダー論	1・2・3・4前		2			○							兼2	
	比較ジェンダー論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	人口学	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	社会保障論	1・2・3・4③		2			○							兼1	
	企業経営論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	消費者科学入門	1・2・3・4後		2			○							兼3	
	生活造形論	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	民俗学	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	国際栄養学	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	環境衛生学(1)	1・2・3・4③		1			○							兼1	
	環境衛生学(2)	1・2・3・4④		1			○							兼1	
	応用統計学	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	食物学概論	1・2・3・4後		2			○							兼4	
	建築環境計画論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	住居学概論	1・2・3・4後		2			○							兼2	
	医療と健康	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	小計(20科目)	—	0	36	0		—							兼22	
全学共通科目	NPO入門	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	パーソナル・ブランディング	1・2・3・4前		2			○							兼2	
	女性のキャリアと経済	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	ファシリテーション	1・2・3・4後		2			○							兼2	
	平和と共生演習	1・2・3・4前		2				○						兼1	
	国際共生社会論実習	1・2・3・4後		2					○					兼2	
	キャリアプラン	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	ICTとコミュニケーションスキル(基礎)	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	ICTとコミュニケーションスキル(応用)	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	女性のキャリアと法制度	1・2・3・4前			2		○							兼1	
	ダイバーシティ論	1・2・3・4後			2		○							兼1	
	キャリアプランと進路選択	1・2・3・4後			2		○							兼1	
	インターンシップ I	1・2・3・4通			1			○						兼1	
	インターンシップ II	1・2・3・4通			2			○						兼1	
	Ocha-Solution Program(基礎)	1前			2			○						兼1	
	クリエイティブ・ライティング I	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	クリエイティブ・ライティング II	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	クリエイティブ・ライティング III	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	クリエイティブ・ライティング IV	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	博物館概論	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	博物館資料論	1・2・3・4前		2			○							兼1	隔年開講
	博物館経営論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	博物館資料保存論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	博物館展示論	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	博物館教育論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	博物館実習	3・4通		3					○					兼1	
	博物館情報・メディア論	1・2・3・4前		2			○							兼1	隔年開講
	初等解析学 I	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	初等解析学 II (1)	1・2・3・4①		1			○							兼1	
	初等解析学 II (2)	1・2・3・4②		1			○							兼1	
	初等線形代数学	1・2・3・4後		2			○							兼2	
	初等代数学	1・2・3・4前		2			○							兼1	
物理学概論 A	1・2・3・4前		2			○							兼1		
物理学概論 B	1・2・3・4後		2			○							兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
	基礎化学A	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	基礎化学B(1)	1・2・3・4①		1		○								兼1	
	基礎化学B(2)	1・2・3・4②		1		○								兼1	
	基礎生物学A	1・2・3・4後		2		○								兼2	
	基礎生物学B	1・2・3・4後		2		○								兼2	
	大気・海洋科学概論	1・2・3・4後		2		○								兼1	隔年開講
	物理学基礎実験	1・2・3・4後		2				○						兼2	
	化学基礎実験	1・2・3・4後		2				○						兼2	
	生物学基礎実験	1・2・3・4後		2				○						兼1	
	数理基礎論	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	確率序論	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	コンピュータシステム序論	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	生命情報学概論(1)	1・2・3・4①		1		○								兼1	
	生命情報学概論(2)	1・2・3・4②		1		○								兼1	
	計算生物学(1)	1・2・3・4③		1		○								兼1	
	計算生物学(2)	1・2・3・4④		1		○								兼1	
	海外交換留学等認定科目	1・2・3・4前		2		○								兼3	
	科学英語 I	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	科学英語 II	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	イングリッシュ・キャンプ	1・2・3・4前		1				○						兼2	
	Academic Writing	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	Academic Presentation	1・2・3・4後		2		○								兼2	
	Pre Summer Program in English	1・2・3・4前		2		○								兼2	隔年開講
	Summer Program in English I	1・2・3・4前		2				○						兼4	隔年開講
	Summer Program in English II	1・2・3・4前		2				○						兼2	隔年開講
	Summer Program in English III	1・2・3・4前		2				○						兼2	隔年開講
	Summer Program in English IV	1・2・3・4前		2				○						兼1	隔年開講
	Summer Program in English V	1・2・3・4前		2				○						兼3	隔年開講
	Summer Program in English VI	1・2・3・4前		2				○						兼4	隔年開講
	国際交流実習	1・2・3・4前		2				○						兼1	隔年開講
	Interdisciplinary Lectures in English I	1・2・3・4前		2		○								兼1	隔年開講
	Interdisciplinary Lectures in English II	1・2・3・4後		2		○								兼1	隔年開講
	Interdisciplinary Lectures in English III	1・2・3・4前		2		○								兼1	隔年開講
	Interdisciplinary Lectures in English IV	1・2・3・4後		2		○								兼1	隔年開講
	Interdisciplinary Lectures in English V	1・2・3・4前		2		○								兼1	隔年開講
	Interdisciplinary Lectures in English VI	1・2・3・4後		2		○								兼1	隔年開講
	舞台芸術実践概論 I	1・2・3・4前		2		○								兼1	隔年開講
	舞台芸術実践概論 II	1・2・3・4後		2		○								兼1	隔年開講
	文化芸術制作演習 I	1・2・3・4前		2				○						兼1	隔年開講
	文化芸術制作演習 II	1・2・3・4後		2				○						兼1	隔年開講
	物理学サブリメント	1前		2		○								兼1	
	生物学サブリメント	1前		2		○								兼1	
	英語基礎強化ゼミ	1・2・3・4前		2				○						兼1	
	TOEFL対策ゼミS/W	1・2・3・4前		2				○						兼1	
	TOEFL対策ゼミR/L	1・2・3・4前		2				○						兼1	
	IELTS対策ゼミR/L	1・2・3・4後		2				○						兼1	
	IELTS対策ゼミS/W	1・2・3・4後		2				○						兼1	
	企画・運営力養成講座	1・2・3・4前		2				○						兼1	隔年開講
	中国語力強化ゼミ I	1・2・3・4後		2				○						兼2	隔年開講
	中国語力強化ゼミ II	1・2・3・4後		2				○						兼2	隔年開講
	理数特別講義演習 I	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 II	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 III	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 IV	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 V	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 VI	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 VII	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 VIII	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 IX	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 X	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 XI	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 XII	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	理数特別講義演習XⅢ	1・2・3・4前			1		○							兼1	隔年開講
	理数特別講義演習XⅣ	1・2・3・4後			1		○							兼1	隔年開講
	理数特別講義演習XⅤ	1・2・3・4前			1		○							兼1	隔年開講
	ライフステージと心身の健康	1・2・3・4後			2	○								兼1	
	小計(100科目)		0	128	48		—							兼84	
教職共通	家庭機械及び家庭電気	1・2・3・4前		2		○								兼1	集中
	調理実習	1・2・3・4前		1				○						兼1	
	学校栄養教育論Ⅰ	1・2・3・4前		2		○								兼2	集中
	学校栄養教育論Ⅱ	1・2・3・4後		2		○								兼2	集中
	小計(4科目)		0	7	0		—							兼5	
教職に関する科目	教職概論中等(1)	1①			1	○								兼4	
	教職概論中等(2)	1②			1	○								兼4	
	教育原論(思想・歴史)(1)	1・2・3・4③		1		○								兼1	
	教育原論(思想・歴史)(2)	1・2・3・4④		1		○								兼1	
	教育心理	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	教育原論(社会・制度)(1)	1・2・3・4③		1		○								兼2	
	教育原論(社会・制度)(2)	1・2・3・4④		1		○								兼2	
	教育課程論	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	家庭科教育法Ⅰ	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	家庭科教育法Ⅱ	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	家庭科教育法Ⅲ	1・2・3・4前		2		○								兼1	集中 隔年開講
	家庭科教育法Ⅳ	1・2・3・4後		2		○								兼1	集中 隔年開講
	道德教育の理論と方法(中等)	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	特別活動の理論と方法(中等)	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	教育方法論	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	生徒指導の理論と方法(中等)(1)	1・2・3・4①		1		○								兼1	
	生徒指導の理論と方法(中等)(2)	1・2・3・4②		1		○								兼1	
	学校カウンセリング(中等)	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	事前・事後指導(中学校)	4通			1		○							兼1	
	教育実習(中等)	4通			4			○						兼1	
	教職実践演習(中等)	4通			2		○							兼1	
	小計(21科目)		0	26	9		—							兼16	
外国人留学生特別科目	日本語演習ⅠA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習ⅠB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習ⅡA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習ⅡB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習ⅢA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習ⅢB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習ⅣA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習ⅣB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習ⅤA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習ⅤB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅠA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅠB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅡA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅡB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅢA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅢB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅣA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅣB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅤA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本事情演習ⅤB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	総合日本語サマープログラムⅠ	1・2・3・4前			2				○					兼1	集中
	総合日本語サマープログラムⅡ	1・2・3・4前			2				○					兼1	集中
	小計(22科目)		0	44	0		—							兼13	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
													心理学科履修プログラム					
													主	強化				
学部共通	生活科学概論	1前		2		○						1		兼4	オムニバス	○		
小計 (1科目)			—	0	2	0	—		0	0	0	1	0	兼4	—			
専門基礎科目	心理学導入科目	こころの科学	1前	2			○		3	5		2			オムニバス	○		
		こころの科学：研究と実践	1後	2			○		3	5		2			オムニバス	○		
	心理学基礎講義科目	認知心理学概論	1・2前	2			○					1				○		
		発達心理学概論	1・2前	2			○			1						○		
		教育心理学概論	1・2後	2			○		1							○		
		社会心理学概論	1・2後	2			○		1							○		
		臨床心理学概論	1・2後	2			○			1						○		
		心理学選択基礎	1前	2			○		3	5		2				オムニバス	○	
	基礎心理学演習科目	心理職の職業倫理	2前	2			○							兼1		○		
		心理学基礎演習	2前	2				○	1							○		
		心理統計法	2前	2				○						兼1		○		
		心理学基礎実験演習	2前	2				○	3	1		1			※実験	○		
		心理学基礎実践演習	2後	2				○		4		1				○		
		心理学実践演習：質問紙法	2・3前	2				○		1						○		
	小計 (15科目)			—	22	8	0	—	3	5	0	2	0	兼2	—			
専門応用科目	心理学応用実習科目	心理臨床実習Ⅰ	3前	2				○	4		1			兼2		○	○	
		心理臨床実習Ⅱ	3後	2				○	4		1			兼2		○	○	
	認知・生物系	認知神経科学	2・3・4後	2			○					1				○	○	
		学習と言語の心理学	2・3・4後	2			○		1							○	○	
		臨床医学概論	2・3・4前	2			○							兼1	隔年開講	○	○	
		認知心理学演習	3後	2				○				1				○	○	
		認知発達心理学演習	3後	2				○	1							○	○	
	社会・福祉系	応用社会心理学	2・3・4前	2			○		1							○	○	
		福祉心理学	2・3・4前	2			○			1						○	○	
		コミュニティ心理学	2・3・4後	2			○									○	○	
		司法心理学	2・3・4前	2			○							兼1	隔年開講	○	○	
		産業心理学	2・3・4後	2			○							兼1	隔年開講	○	○	
		社会心理学演習	3後	2				○	1							○	○	
	医療・健康系	ジェンダー心理学演習	3後	2				○		1						○	○	
		健康心理学	2・3・4後	2			○		1							○	○	
		心理療法学	2・3・4後	2			○			1						○	○	
		障害臨床心理学	2・3・4前	2			○					1				○	○	
		心理臨床アセスメント	2・3・4後	2			○					1				○	○	
		医療心理学	2・3・4前	2			○						1		兼1	隔年開講	○	○
		健康心理学演習	3後	2				○	1							○	○	
	発達・教育系	障害臨床心理学演習	3後	2				○				1				○	○	
		心理療法学演習	3後	2				○		1						○	○	
		感情・人格心理学	2・3・4前	2			○		1							○	○	
		心理臨床学	2・3・4前	2			○			1						○	○	
		発達臨床心理学	2・3・4後	2			○				1					○	○	
		家族心理学	2・3・4前	2			○							兼1	隔年開講	○	○	
	心理学応用共通科目	学校臨床心理学	2・3・4前	2			○			1						○	○	
人格発達心理学演習		3後	2				○								○	○		
心理臨床学演習		3後	2				○	1			1				○	○		
学校臨床心理学演習		3後	2				○		1						○	○		
心理臨床に関する法と制度		2・3・4後	2			○							兼1	隔年開講	○	○		
小計 (32科目)			—	2	62	0	—	3	5	0	2	0	兼10	—				
卒業論文			4通	8			○	3	5		2				○			
小計 (1科目)			—	8	0	0	—	3	5	0	2	0	0	—				
合計 (49科目)			—	32	72	0	—	3	5	0	2	0	兼16	—				
合計 (460科目)				36	656	57	—	3	5	0	2	0	兼302					
学位又は称号		学士 (心理学)		学位又は学科の分野				文学関係										

I 設置の趣旨・必要性

1. 背景

(1) 社会的背景

今日、技術革新、経済状況の急激な変化、社会的価値観の変容、文化移動、人口動態などの社会的変化において、人間の心理への注目が高まっている。

たとえば、生活場面における判断・意思決定（リスク認知、ヒューリスティックスなど）、対人認知、対人コミュニケーション（ICTの対人コミュニケーションへの影響）、心理的問題（うつ、自殺、PTSDなど）、発達・健康上の問題（発達障害、不登校等学校への不適応、職場ストレスや子育てストレス、認知障害、高齢者の心身の問題）、災害・犯罪（防災行動、避難生活、非行、いじめ）など、様々な生活社会における諸問題に対し、心理学的な知見を応用し、さらには心理系の諸資格を適用することが強く求められている。

これらの要請に応えることが今日の大学の使命である。しかし、本学では基礎・実証系と臨床・実践系の心理学の双方の分野を設けているが、異なる学部を設置しているため、新たな心理系資格取得者の養成も含めて、これらに十分貢献することができない。

(2) 心理学自身の変革

心理学及び心理学教育の歴史は、他の学術領域に比べ比較的短い。近代的な心理学は、1875年にジェームズが世界で初めて「心理学」の講義を行ったことに始まる。その後の心理学は、子どもの知能の評価や認知発達の解明、社会的偏見、道徳発達、心理的病理の治療方法の開発という、各時代の社会的要請とともに発展してきた。しかしながら、基礎・実証系心理学、臨床・実践系心理学はそれぞれ独自に発展し、心理学教育における2つの系列の関連性について、集中的な議論が開始されたのは近年になってからである。医療や教育などの臨床的実践の場におけるエビデンスムーブメントの世界的興隆を受け、心理学においても科学的エビデンスや、臨床活動についての客観的評価方法が求められるようになった。しかし、基礎・実証系心理学と臨床・実践系心理学が2つの学部（文教育学部、生活科学部）に分散されている本学の現状では、現在の世界的な心理学研究・実践の潮流に乗り遅れ、今後、心理学領域での研究・教育を牽引する人材の育成が困難になることも予想される。

2. 学科新設の必要性 — なぜ、今、なのか —

今回の心理学科構想は、平成30年度に生活科学部に新学科「心理学科」を設置し、文教育学部人間社会科学科心理学プログラムと生活科学部人間生活学科発達臨床心理学プログラムを統合した総合的な教育プログラムによる専門教育を行う、というものである。

(1) 国立大学・お茶の水女子大学の使命

お茶の水女子大学の理念として、第一に挙げられているのが、「社会との連携と貢献」であり、その中でも、「時代と社会の要請に応じてグローバルに活躍する女性リーダーの養成」（第三期中期計画、前文1 ミッション）が、本学の独自の理念として強調されている（本学HPより）。これが、他の国立大学を含め、公立大学・私立大学とは異なる、国立女子大学としてのお茶の水女子大学の使命である。その使命を果たすためには、大学の機能強化の一環として、本学の強みとなる領域で「リーダーとなる女性の養成」を実現しなくてはならない。

心理学は本学にとってまさにその領域の一つである。その理由として、本学は東京女子師範学校（明治8年：1875年開

校) 以来 140 年以上、女性の高等教育を牽引し、発達心理学、臨床心理学、幼児教育、教育相談・教育現場、心理相談、子育て支援等に多くの人材を輩出し、この領域でのリーダーの地位を確立してきたことがあげられる。また、公務員を含めた心理職等においては女性が占める割合が圧倒的に高いことから、本学がその指導的立場の人材を育成することは国立大学としての使命であると言える。すなわち、現在の日本において重点的に対応されるべき社会的課題を多く含んでいる領域において、本学は最大の強みを発揮して、女性リーダーを養成し、その解決に邁進することができる。

(2) 大学の機能強化

「心理学科設置」は、以下の三点において、本学の機能強化の具体事項である。

① 社会の要請に応えることのできる教養、専門的知識に基づいた高度な思考力を養成する。(第3期中期目標・中期計画【K5】)

② 学内に分散する専門教育組織・資源の一体化による教育機能の強化と教育内容の質的向上を実現する。

③ ヒューマンライフイノベーション開発研究機構を新設し、人間の発達段階に即した心身の健康と生活環境の向上を意図したイノベーション実現のための世界水準の研究拠点を構築する。(第3期中期目標・中期計画【K47】)

ヒューマンライフイノベーション開発研究機構は、そのビジョンとして「人が一生を通じて健康で心豊かに過ごすための研究・開発による活力ある社会環境の創出」を掲げ、健康支援、教育プログラムを開発する実践的研究を行う組織である。その中で、心の健康を支えるセクションについては心理系教員が兼担しており、新学科の設置はこのビジョンと有機的に関連する構想であり、機構の研究成果は、新学科での教育においても有効利用できる。

(3) 教育組織統合の必要性

本学のような小規模大学で、2つの学部で心理学関係の教育組織を別々に置くことは効率的ではなく、現代の研究・実践の変革に呼応するためには心理学領域の研究者を結集した教育組織を構築し、心理学を総合的に学習できる養成単位を確立する必要がある。

① 現状の教育体制の特色と課題

本学の文教育学部人間社会科学科「心理学プログラム」は、心理学に関する基礎的な知識と、心理学研究に必要なテクニックを学ぶことを通して、人間に関わる事象への深い理解と実証的な分析的と思考力を養う教育を行ってきた。また、生活科学部人間生活学科「発達臨床心理学プログラム」では、生涯にわたる人間の発達やその援助について臨床心理学と保育・児童学の融合の視点から学ぶことを通して、実践的、複合的アプローチを駆使できる基礎力を養う教育を行ってきた。心理学を現実の社会生活の中で実証的、実践的に活かしていくためには、両プログラムをバランスよく学ぶことが必要である。しかし、現在の教育体制では履修規程上の制約及び学生の履修負担の点から、学部を越えた2つのプログラムを同等に学ぶことは難しい。

② 統合による教育の進化

統合した一つの学科では、1年次から、1つの教育組織として、基礎から実践まで、人のライフサイクルを通して体系的に学べることとなり、学習内容が拡大する。すなわち構想中の心理学科は、心の機能の理解と実践的応用力を身につけた人材育成をめざし、科学的実証や探求と実践・応用力及び臨床力を身につけるための系統性を有するカリキュラムを設定できる。これは国立大学にはまだ例が少なく、先進的な学科といえる。

(4) 生活科学部に設置する必要性

心理学科を生活科学部に設置する必要性は、以下のとおりである。

① 生活科学部の特徴と課題

生活科学部の特徴は、社会が抱える現実的課題を、「現実の社会場面」において幅広い視点から実践的に解明・解決する女性リーダーの育成を目的とした文理融合の学科構成にあり、現在は、食物栄養学科、人間・環境科学科、人間生活学科の3学科で編成されている。そこでは、自然・人文・社会科学的教養に基づき、人間と生活についての学際的な学識を身につけ、生活者の立場から、社会で活躍、論理的に分析できる力を身につけた人材を育成する。

一方、生活とは、人の営みであり、その場である。生活科学の主領域は、児童、食物、被服、家庭経営、住居であるが、これらに共通することは、人間行動の具体的場面やライフイベントである。したがって、これらを総合的に理解するには、その横糸として、人間行動の基本的理解が必要である。

② 生活科学部の新機軸：生活する人の心の理解

心理学は、人間の心理的プロセスを科学的に解明し、エビデンスに基づく社会的問題や課題の解決を目指す学問領域として、人間生活に横断的に関連する。そこで、生活科学部において、生活科学部人間生活学科発達臨床心理学プログラム（臨床・実践系心理学教員が担当）の資源を生かし、文教育学部人間社会科学科心理学プログラム（基礎・実証系心理学教員が担当）と統合して、それを実施する新たな教育組織、心理学科を設立し、時代のニーズに対応する教育体制を整備することは、生活科学部の新機軸といえる。新学科では、基礎的な知識に根ざした臨床的、応用的、実践的な知見やスキルを充実させる体制を整備することにより、生活科学部ディプロマ・ポリシーをより確実、強力で推進することになる。

(5) 必要性を踏まえた学科設置の目的

(1)～(4)の必要事項は喫緊の課題であることから、平成30年度に心理学科を設置する。それを踏まえた学科設置の目的をまとめると、以下のとおりとなる。

① 第一の目的

本学の2学部（文教育学部、生活科学部）に分散している心理系の教育組織を1つの学科に統合して、当該分野の教育研究の質・量の両面から効率化・強力化を図り、国立の女子大学としての機能強化とともに社会への貢献度を高め、心理学領域において、本学の使命である、女性リーダーの育成を図ることを第一の目的とする。

② 第二の目的

生活科学部に「基礎」から「実践」までを体系的に学修することで、生活科学の領域における学士課程教育の質を向上させ、それを人材育成の基盤とする。そして、心理学の基礎教育とともに、心理学を様々な生活環境において実践に活かす教育を行い、人間行動に対し、深い理解と科学的な見方を備え、さらに、実践として、生活環境上の諸問題に対処する人材を育成することを第二の目的とする。

II 教育課程編成の考え方・特色

1. 心理学科の教育課程の基本的な考え方

(1) 教育課程の基本的な考え方

新設する心理学科（以下、心理学科）の基本的な教育方針は、以下のとおりである。

「心理学に関する基礎から実践までの多面的な知識と理解力を有し、科学的エビデンス、論理的分析力に基づく臨床・応用実践、社会的課題にセンシティブな実証的探求の視点や実践的能力を獲得できる学生を育成すること」。

(2) 育成する能力

心理学科が目標とするのは、①専門領域の知識と理解力を養い、それを基礎として、②科学的探求力・実証力、③実践力・応用力、④情報発信力、⑤キャリア展開力、⑥国際性・リーダーシップ能力の育成にある。①～④の能力に関しては、心理学科独自のカリキュラム体系を中心に育成し、⑤、⑥に関しては、本学のコア科目（文理融合リベラルアーツ科目、外国語科目等）や全学共通科目（キャリアデザインプログラム科目群、英語によるサマープログラム等）等の履修を踏まえた心理学科の専門応用科目の学修を通して育成する。

(3) 育成する人材

心理学科では、上記の能力を身につけ、様々な生活環境・場面での人間の心理・行動に対し、その基礎的なプロセスと機能への深い理解と科学的な見方を備え、課題発見、問題解決等を通して社会に貢献できる人材を育成する。さらに、現実社会・生活環境上の諸問題に対処する真摯な姿勢と方法論を身につけ、心理系の様々な資格を取得しつつ、実践的役割を果たす人材を育成する。

具体的には、

- 1) 現実の問題に基礎的・応用的な心理学的視点から取り組める、また政策提言も行える公務員心理職及び行政職
- 2) 産業場面で、基礎的かつ臨床的な心理学を实践する一般企業職（人事、労務など）
- 3) 実証性と実践性を備えた、より高度な専門職業人を目指す大学院進学者（研究者、臨床心理士、公認心理師など）
- 4) 心理学の多様な、かつ、より深い専門知識・知恵を、専門資格を通して社会に還元・奉仕する心理専門職（認定心理士、社会調査士など）

等で能力を発揮できる人材を育成する。

2. 心理学科の教育課程の特色

(1) 複数プログラム選択履修制度

お茶の水女子大学では、平成23年度より、学士課程専門教育において、「学生が主体的な学習プログラムを構築し、深い専門性と幅広い教養を備え」ることを目的とし、「複数プログラム選択履修制度」という、独自の履修制度を設けている。その「実施規則」は以下のように規定されている（実施規則では「複数プログラム選択履修制度」は、以下「複数履修制」という）。

第3条 複数履修制は、主プログラム、強化プログラム、副プログラム及び学際プログラムにより構成する。

第4条 主プログラムは、学位の取得を目的として、各専門領域の基礎的な知識や技能を全学年間に一貫的及び調和的に修得するためのプログラムをいう。

第5条 強化プログラムは、各専門領域のより高度な科目群からなり、専門領域に特化した深い専門性を培うためのプログラムをいう。

第6条 副プログラムは、学生の多様な能力・適性及び学習意欲に応え、主プログラムと併行して、専門とは異なる分野の幅広い学習機会を提供するためのプログラムをいう。

第7条 学際プログラムは、新たな領域型ないしは学際型の専門領域に即応し、先端研究分野等で要請される新しいタイプの専門人材育成に対応するプログラムをいう。

学生は、1年次末に、第1のプログラムとして、入学した学科の主プログラム（複数ある場合はいずれか1つ）を選択し、2年次末に、第2のプログラムとして、主プログラムと同一名の強化プログラムか、（所属学部内の）副又は学際プログラムを選択する。

心理学科では、上記の実施規則に則り、心理学主プログラム 42 単位、同強化プログラム 20 単位を設定した。心理学科の主プログラムは、必修科目（専門基礎 11 科目を含む計 13 科目、32 単位 卒業論文を含む）を核とし、学生の進路希望に応じて、専門基礎・専門応用科目等（5 科目 10 単位）を選択できる構成になっている。主プログラムには、学生の進路希望の多様性を勘案し、4つの領域の応用融合科目を中心とする専門応用科目（31 科目、62 単位）を用意している。強化プログラムは、心理学に関する理解を強化・発展させるため、主プログラムで選択履修した専門応用科目に加え、他の応用融合科目や応用実習科目などを履修できるように設定している。その結果、強化プログラムの授業科目は、主プログラムの専門応用科目と重なりあい、全体として主プログラムに包含される設計となっている。

（2）カリキュラムの特色

心理学科の設置科目は、基礎・実証系心理学領域及び臨床・実践系心理学領域の科目が融合した形で構成する。これにより心理学科では、1) 各種生活領域の課題から問いを立て、実証する科学的探求を志向する人材、2) 科学的実証の視点や方法論を獲得し、各種の生活領域に応用する実践的視点とスキルをもつ人材育成が可能となる。

さらに心理学科では、科学の基本としての実証から実践までを広く網羅できるよう、基礎・実証系心理学と臨床・実践系心理学とを融合した新たな専門領域：「認知・生物系」、「社会・福祉系」、「医療・健康系」、「発達・教育系」の4つの領域を設置し、それぞれの領域に、専門応用科目の講義科目、演習科目を配置する（表1参照）。これらカリキュラムの体系と育成する能力との関係を示したのが、図1である。

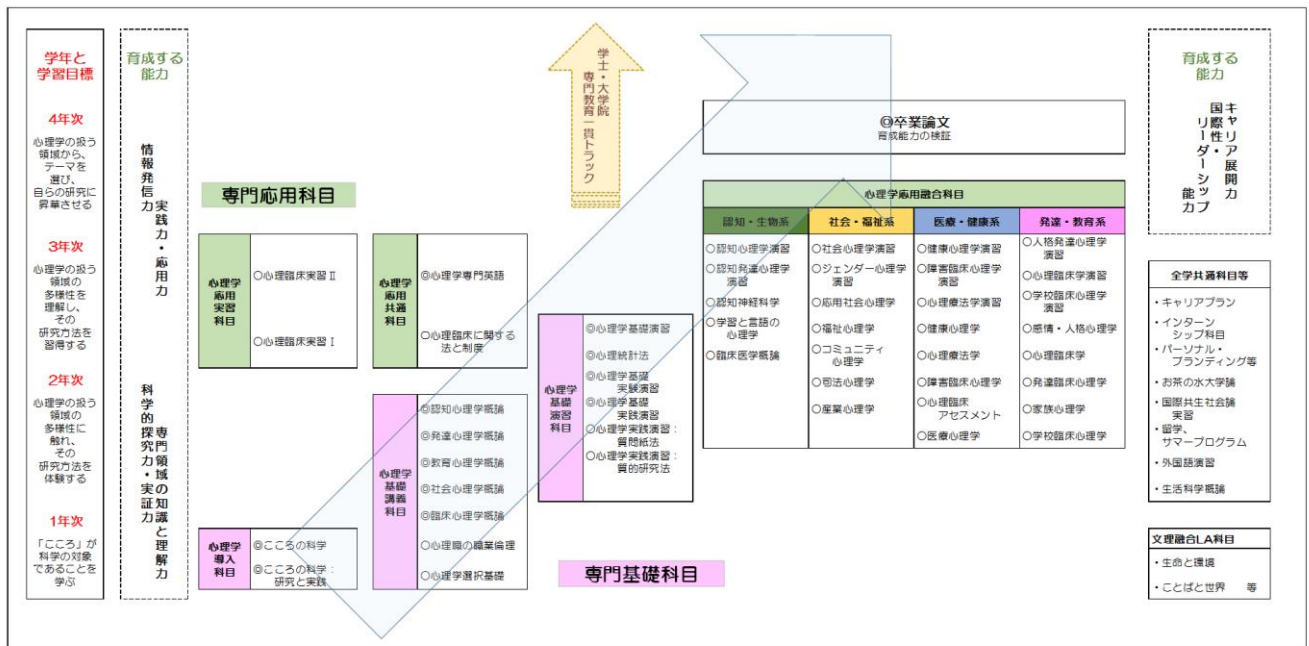


図1 心理学科のカリキュラム体系と育成する能力

以下、具体的に、カリキュラム体系を説明する。

【専門基礎科目】

学生は、1年次において、基礎・実証系心理学教員と臨床・実践系心理学教員全員がオムニバス形式で担当する心理学導入科目（「こころの科学」「こころの科学：研究と実践」）を履修し、高等学校までに履修しない心理学全般に触れる。それと同時に心理学基礎講義科目を履修しながら、「こころ」が科学の対象であることを学び、自らの関心を深めていく。2年次には、心理学基礎演習科目（「心理学基礎演習」、「心理統計法」、「心理学基礎実験演習」、「心理基礎実践演習」

等)を通し、科学的実証力を深め、臨床実践に触れてゆく。この専門基礎科目の学習を通して、①「専門領域の知識と理解力」、②「科学的探究力・実証力」の基本的能力を身につける。

【専門応用科目】

心理学科の特色としてあげられるのが、基礎・実証系心理学と臨床・実践系心理学の融合領域として、「認知・生物系」、「社会・福祉系」、「医療・健康系」、「発達・教育系」の4つの系列の専門領域を設定したことにある。そして、それぞれの領域内に専門応用科目として心理学応用融合科目を設けた(表1)。

この4領域は、心理学ワールドに求められる個々の研究・実践領域を、生活科学の特性に合わせて、設定したものである。この4領域に、基礎・実証系心理学と臨床・実践系心理学を専門とする10人の専任教員を融合配置した。さらに心理学科のカリキュラムでは、この4領域に関して、それぞれ、講義科目と演習科目を設置した(表1)。なお、融合領域の全体の中では、「認知・生物系」及び「社会・福祉系」は基礎・実証系心理学の比重が高く、「医療・健康系」及び「発達・教育系」は臨床・実践系心理学の比重が高い。

このほかに、専門応用科目として、「心理学応用実習科目」と「心理学応用共通科目」を設けている。前者は学内外での心理臨床実習を通して、実践力を強化する科目である。後者は、応用融合領域の全領域に関わる制度等の理解を深め、また、専門に関する研究力を強化する科目からなる。

学生は、2年次前半から、学生の将来計画(従事したい職種)や修得したい能力(研究能力、実践能力)等に応じて、上記の4つの領域から履修科目を選択し、最終的には、卒業研究に向けて、1つの領域を選択することになる。卒業研究(必修)は、領域内の複数の教員による複数指導体制の下で実施され、卒業論文を作成し、審査を受ける。これらの専門応用科目の履修を通して、③「実践力・応用力」、④専門的な「情報発信力」を身につける。

また、これら専門科目の履修と組み合わせて、全学の文理融合リベラルアーツ科目などのコア科目、全学共通科目(キャリアデザインプログラム科目群、サマープログラム等に関する科目)の履修及び交換留学制度の活用等により、⑤「キャリア展開力」や⑥「国際性・リーダーシップ能力」の育成を実現する。

上記にあげた6種の能力を修得したかどうかは、卒業論文の中間発表や口頭試問等で、審査されることになる。

【履修モデル】

実際に、学生がどのような科目を履修し、どのような領域に関心を寄せ、能力を身につけ、社会(大学院進学も含む)に羽ばたいていくのかを、履修モデルを通して、例示する。ここでは、基礎・実証系の比重の高い領域から「認知・生物系」、並びに、臨床・実践系の比重の高い領域から「医療・健康系」の履修モデルを示す(図2、図3)。

表1 心理学応用融合4領域及び応用融合科目

心理学応用融合4領域及び応用融合科目	認知・生物系	<ul style="list-style-type: none"> ○認知神経科学 ○学習と言語の心理学 ○臨床医学概論 ○認知心理学演習 ○認知発達心理学演習 	社会・福祉系	<ul style="list-style-type: none"> ○応用社会心理学 ○福祉心理学 ○コミュニティ心理学 ○司法心理学 ○産業心理学 ○社会心理学演習 ○ジェンダー心理学演習
	医療・健康系	<ul style="list-style-type: none"> ○健康心理学 ○心理療法学 ○障害臨床心理学 ○心理臨床アセスメント ○医療心理学 ○健康心理学演習 ○障害臨床心理学演習 ○心理療法学演習 	発達・教育系	<ul style="list-style-type: none"> ○感情・人格心理学 ○心理臨床学 ○発達臨床心理学 ○家族心理学 ○学校臨床心理学 ○人格発達心理学演習 ○心理臨床学演習 ○学校臨床心理学演習

赤字は演習科目

図2の認知・生物系履修モデルでは、人間のこころの仕組みを科学的に解明することを志し、将来的に公務員心理職や研究職に就くことを希望する学生を想定している。認知生物分野を中心に科学的視点や分析手法を身につけ、人間の認知や行動メカニズムに関する専門的知識を修得し、客観的な人間理解力とそれに基づく応用力を育てる。

このモデルでは、以下の科目群を履修することで、後述の卒業要件を満たすことができる。

コア科目（34単位）、主プログラム42単位（必修科目32単位、心理学応用融合科目10単位（認知・生物系：認知神経科学、学習と言語の心理学、臨床医学概論、認知心理学演習、認知発達心理学演習 等 各々2単位））、強化プログラム20単位以上（主プログラムで履修した科目を除く専門応用科目）、自由に選択して履修する科目28単位以上、計124単位以上修得。

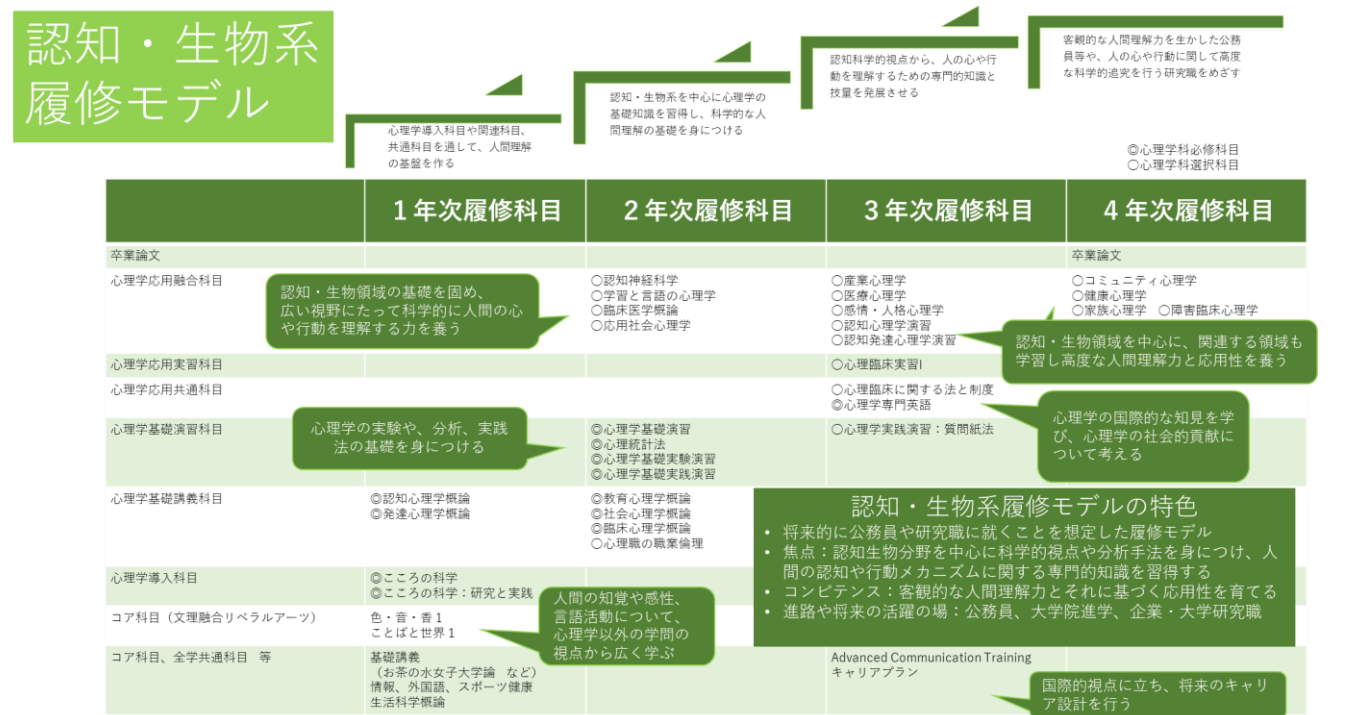


図2 認知・生物系履修モデル

図3の医療・健康系履修モデルでは、人間のこころの健康の仕組みを理解して、それを社会実践の場に応用することを志し、将来的に大学院に進学して心理系の資格を取得し、医療保健機関などの心理専門職に就くことを希望する学生を想定している。医療保健分野を中心にさまざまな領域における実践のあり方とその理論について学ぶ。そのために、学内外の実習に取り組み、知的理解と体験的理解を統合する。これによって、科学的方法の理解と実践的応用力の双方を育てる。

このモデルでは、以下の科目群を履修することで、後述の卒業要件を満たすことができる。

コア科目（34単位）、主プログラム42単位（必修科目32単位、心理学応用融合科目10単位（医療・健康系：健康心理学、心理療法学、障害臨床心理学、心理臨床アセスメント、心理療法学演習 等 各々2単位））、強化プログラム20単位以上（主プログラムで履修した科目を除く専門応用科目）、自由に選択して履修する科目28単位以上、計124単位以上修得。

医療・健康系履修モデル

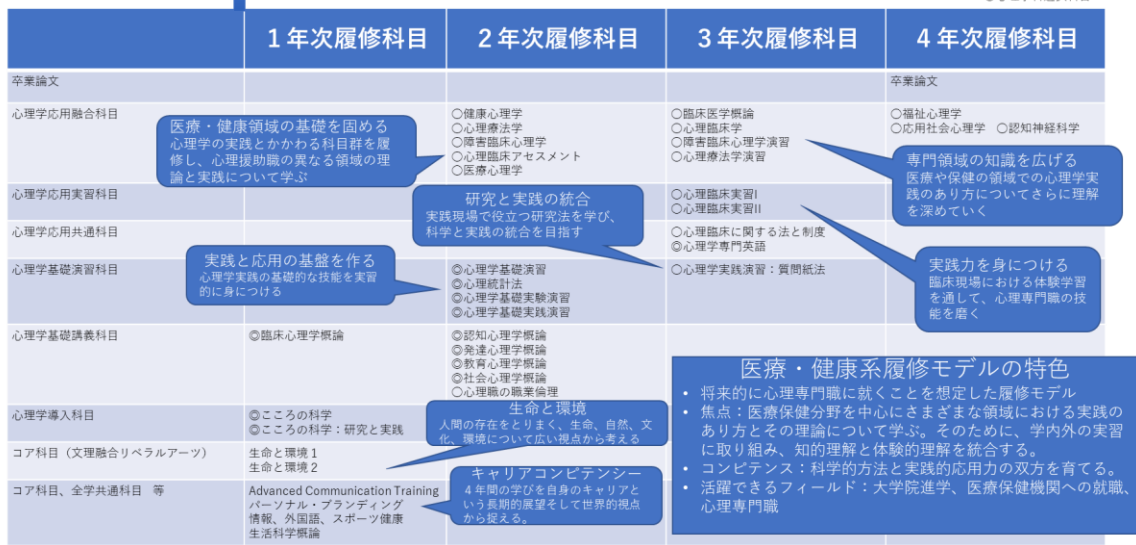


図3 医療・健康系履修モデル

【卒業要件（及び履修方法）】表2参照

卒業に必要な履修単位数は、コア科目 34 単位、心理学科主プログラム 42 単位（必修 32 単位、選択 10 単位）、心理学科強化プログラム 20 単位（主プログラムで履修した科目を除く専門応用科目）、自由に選択して履修する科目（全学共通科目等） 28 単位の計 124 単位である。コア科目中、外国語は 12 単位を必修（英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうち、一つの言語について 8 単位修得すること。残りの 4 単位は、英語・ドイツ語・フランス語・中国語もしくはロシア語・朝鮮語・スペイン語・イタリア語・アジア諸語から修得すること）としている。

心理学科主プログラムと強化プログラムは、前述の心理学科カリキュラム体系に組み入れられている科目群である。心理学科の学生は、基本的には、心理学科主プログラムと心理学科強化プログラムを履修することになるが、お茶の水女子大学は、前述のように、平成 23 年度より「複数プログラム選択履修制度」という学生の関心や進路に応じた主体的な学習の構築を目的とする履修システムを採用しているため、心理学科強化プログラムの代わりに、生活科学部他学科の副プログラムや学際プログラム（20 単位）を履修することも可能である。

表2 卒業に必要な科目・単位数

必修及び選択必修の科目・単位									自由に選択して履修する科目・単位							卒業に必要な単位数	
コア科目				専門教育科目（必修プログラム）					コア科目	専門教育科目	学部共通科目	自由科目	全学共通科目	教職共通科目	教職に関する科目		必修以外の選択プログラム
文理融合リベラルアーツ	基礎講義	情報	外国語	スポーツ健康	主プログラム	強化プログラム	副プログラム	学際プログラム									
																	124
34				42					20			28					

備考（平成 29 年度生用履修ガイドより引用）

- 1 情報処理演習（情報）2単位は、必修とする。
- 2 外国語は、12単位を必修とする。
- 3 スポーツ健康実習2単位を必修とし、その履修方法は別途定める。
- 4 主プログラムは、所属学科から選択すること。
- 5 強化プログラム・副プログラム・学際プログラムは、所属学部のプログラムから一つを選択すること。
- 6 強化プログラムは、同一名の主プログラムを選択していることが履修要件となる。
- 7 選択している主プログラムと同領域の副プログラムを選択することはできない。
- 8 必修以外の選択プログラムは、別表第2の所属学科が指定するプログラム選択一覧に従い、副プログラム、学際プログラムから選択すること。
- 9 教職に関する科目（教職概論、教育実習及び教職実践演習は除く。）の単位については、食物栄養学科及び人間生活学科は14単位までを、人間・環境科学科は10単位までを自由に選択して履修する科目・単位として取り扱う。
- 10 外国人留学生特別科目（外国人留学生対象）の単位については、18単位までをコア科目として取り扱う。
- 11 生活科学部の「学部共通科目」は、別表第9のとおりとする。これらの科目の履修方法等は、別に定める。

【学位】

本学では、学位に付記する専攻分野の名称は、現在、文教育学部では学士（人文科学）、生活科学部では学士（生活科学）である。これは、学士に関しては、新制大学設置時の一学部一名称という形態を継承してきたためである。現在の文教育学部人間社会科学科心理学プログラム、及び、生活科学部人間生活学科発達臨床心理学プログラム（心理系）の卒業時の学位もそれに準拠し、前者は学士（人文科学）、後者は学士（生活科学）である。

新設の心理学科では、心理学に特化したカリキュラム設定から、学位の分野は文学となり、本学の学士課程修了者に授与する学位の分野に変更はない。一方、1991年の学位制度の改正により、学位に付記する専攻分野の名称は、各大学において教育課程を反映する名称を付記することが可能となった。これを踏まえ、心理学科を修了した学生に授与する学位は、「学士（心理学）」とする。同様の教育課程を有する他大学心理学科、及び、それに準じる教育組織の例（筑波大学、青山学院大学、日本女子大学、明星大学等）において学士（心理学）が授与されていることから、学士（心理学）の名称は妥当であり、通用性が高い。

【カリキュラム関連事項】

・「学士・大学院専門教育一貫トラック」

カリキュラム体系図の中にある、「学士・大学院専門教育一貫トラック」とは、本学が進める学部—大学院の垣根を低くする「6年間一貫履修トラック制」を表す。この仕組みは、大学院への進学を推進する制度であり、大学院への学内推薦制度や大学院科目聴講制度等からなる。心理学科でも、この制度を活用し、学部の早期の段階で、大学院への進学希望調査を行い、希望する学生には、大学院教育を視野に入れた心理学応用融合4領域での指導を行い、大学院博士前期課程科目の聴講制度（履修単位は進学後に認定）、学内推薦入試等の対応を行う仕組みを取り入れる。

・資格関連科目

本学で保証している、学部卒業で取得可能な心理学関連の資格は、国家資格としては博物館学芸員、民間資格としては社会調査士^(注)などがある。これらの取得には、心理学科カリキュラム以外に、大学が設置している指定科目を履修しなければならない。そのほか心理学科専門科目の履修で取得できる資格には、民間資格として、認定心理士^(注)などがある。

注：資格認定団体等に申請が必要

特記すべき事項としては、平成 27 年度に成立した公認心理師法により国家資格となった公認心理師資格がある。この資格は、課程認定ではなく、科目認定であり、基本的には、学部と大学院とで、指定された科目を履修することにより、受験資格が得られる。学部における指定科目は、基礎・実証系心理学科目と臨床・実践系心理学科目が融合されており、本心理学科の教育理念と合致している。本心理学科は、この指定科目を、すべて用意している。表 3 は、公認心理師カリキュラム(注)と本心理学科のカリキュラムとの対応を示している。

注：公認心理師カリキュラムは、平成 29 年 3 月 30 日時点で、素案として公表されている科目であり、確定ではない。

表 3 公認心理師カリキュラムとの対応

公認心理師カリキュラム科目(予定)		心理学科カリキュラム対応科目(◎必修科目、○選択科目)				
A 基礎 心理学	①公認心理師の職責	○心理職の職業倫理				
	②心理学概論	◎こころの科学				
	③臨床心理学概論	◎臨床心理学概論				
	④心理学研究法(統計法を含む)	◎こころの科学：研究と実践	◎心理統計法	○心理学実践演習：質問紙法	○心理学実践演習：質的研究法	
	⑤心理学実験	◎心理学基礎実験演習	◎心理学基礎実践演習			
B 心理学 発展科目	基礎 心理学	⑥知覚・認知心理学	◎認知心理学概論			
		⑦学習・言語心理学	○学習と言語の心理学			
		⑧感情・人格心理学	○感情・人格心理学			
		⑨神経・生理心理学	○認知神経科学			
		⑩社会・集団・家族心理学	◎社会心理学概論	○応用社会心理学	○家族心理学	
		⑪発達心理学	◎発達心理学概論			
		⑫障害児(者)心理学	○障害臨床心理学			
		⑬心理アセスメント	○心理臨床アセスメント			
		⑭心理学的支援法	○心理療法学	○心理臨床学		
	実践 心理学	⑮健康・医療心理学	○健康心理学			
		⑯福祉心理学	○福祉心理学			
		⑰教育・学校心理学	◎教育心理学概論	○学校臨床心理学	○発達臨床心理学	
		⑱司法心理学(犯罪心理学を含む)	○司法心理学			
		⑲産業・組織心理学	○産業心理学	○コミュニティ心理学		
	関連 心理学	⑳人体の構造と機能及び疾病	○臨床医学概論			
		㉑精神疾患とその治療	○医療心理学			
		㉒関係行政論	○心理臨床に関する法と制度			
C 演習 科目・ 実習	㉓心理演習	○心理臨床実習Ⅰ				
	㉔心理実習	○心理臨床実習Ⅱ				

(3) 教員体制

基礎・実証系心理学と臨床・実践系心理学との融合・深化を實質化させるため、10人の専任教員を、「認知・生物系」、「社会・福祉系」、「医療・健康系」、「発達・教育系」4つの系列の科目を担当するように配置し、卒業論文に関しては、複数指導体制をとる。

【認知・生物系】担当教員：石口彰教授、上原泉准教授

【社会・福祉系】担当教員：坂元章教授、石丸徑一郎准教授

【医療・健康系】担当教員：篁倫子教授、大森美香教授、岩壁茂准教授、

【発達・教育系】担当教員：菅原ますみ教授、青木紀久代准教授、伊藤亜矢子准教授

(下線無しは基礎・実証系心理学教員、下線ありは臨床・実践系心理学教員)

※教員名・職位は、平成 29 年 4 月現在

各教員の専門領域ないし研究テーマは、視覚や注意、認知発達など人間の心理の基盤から、子育てやメディアの問題、教育臨床や発達臨床、障害臨床、カウンセリングなど、現代社会の課題に対応する事柄をカバーしており、心理学を基礎に生活環境上の課題解決に対応できる人材の育成という学科設置目的を達成することが可能である。

卒業要件及び履修方法	授業期間等		
<p>卒業に必要な履修単位数は、コア科目 34 単位、心理学科主プログラム 42 単位（必修 32 単位、選択 10 単位）、心理学科強化プログラム 20 単位（主プログラムで履修した科目を除く専門応用科目）、自由に選択して履修する科目（全学共通科目等） 28 単位の計 124 単位である。コア科目中、外国語は 12 単位を必修（英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうち、一つの言語について 8 単位修得すること。残りの 4 単位は、英語・ドイツ語・フランス語・中国語もしくはロシア語・朝鮮語・スペイン語・イタリア語・アジア諸語から修得すること）としている。</p> <p>心理学科主プログラムと強化プログラムは、心理学科カリキュラム体系に組み入れられている科目群である。心理学科の学生は、基本的には、心理学科主プログラムと心理学科強化プログラムを履修することになるが、心理学科強化プログラムの代わりに、生活科学部他学科の副プログラムや学際プログラム（20 単位）を履修することも可能である。</p> <p>（履修科目の登録の上限：46 単位程度（年間））</p>	1 学年の学期区分	2 学期	4 学期
	1 学期の授業時間	15 週	8 週
	1 時限の授業時間	90 分	90 分

教育課程等の概要(事前伺い)

(文教育学部人間社会科学心理学コース) (既設分)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
コア科目	文理融合リベラルアーツ	リベラルアーツ演習Ⅰ	1前	2			○		1						兼17	
		リベラルアーツ演習Ⅱ	2・3・4前	2			○								兼18	
		生命と環境1	1・2・3・4前	2			○								兼6	隔年開講
		生命と環境2	1・2・3・4後	2			○								兼1	
		生命と環境3	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		生命と環境4	1・2・3・4後	2			○								兼1	
		生命と環境5	1・2・3・4前	2			○								兼2	隔年開講
		生命と環境6	1・2・3・4後	2			○								兼1	
		生命と環境8	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		生命と環境9	1・2・3・4前	2			○								兼1	隔年開講
		生命と環境2 1	1・2・3・4前	2					○						兼3	集中
		生命と環境2 2	1・2・3・4前	2					○						兼3	集中
		色・音・香1	1・2・3・4前	2			○								兼2	隔年開講
		色・音・香2	1・2・3・4後	2			○								兼3	隔年開講
		色・音・香3	1・2・3・4前	2			○								兼1	隔年開講
		色・音・香4	1・2・3・4後	2			○								兼1	
		色・音・香5	1・2・3・4前	2			○								兼1	隔年開講
		色・音・香6	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		色・音・香7	1・2・3・4前	2			○								兼1	隔年開講
		色・音・香8	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		色・音・香9	1・2・3・4前	2			○								兼3	隔年開講
		色・音・香10	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障1	1・2・3・4前	2			○								兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障2	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障3	1・2・3・4前	2			○								兼4	隔年開講
		生活世界の安全保障4	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障7	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		生活世界の安全保障8	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障9	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		生活世界の安全保障10	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障2 3	1・2・3・4後	2					○						兼1	
		ことばと世界1	1・2・3・4後	2			○								兼1	
		ことばと世界2	1・2・3・4前	2			○				1					
		ことばと世界3	1・2・3・4後	2			○								兼1	
		ことばと世界4	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		ことばと世界5	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		ことばと世界6	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		ことばと世界7	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		ことばと世界8	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		ことばと世界10	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		ことばと世界11	1・2・3・4後	2			○								兼1	
		ことばと世界12	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		ジェンダー1	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		ジェンダー2	1・2・3・4前	2			○								兼1	隔年開講
		ジェンダー3	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		ジェンダー4	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		ジェンダー5	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		ジェンダー6	1・2・3・4前	2			○								兼1	
		ジェンダー8	1・2・3・4後	2			○								兼1	隔年開講
		ジェンダー9	1・2・3・4前	2			○								兼1	
	小計(50科目)	—	0	100	0	—			1	1				兼72		
基礎講義・情報	哲学	1・2・3・4前	2			○								兼1		
	現代心理学	1・2・3・4前	2			○								兼1		
	法学Ⅰ(日本国憲法)	1・2・3・4前	2			○								兼1		
	法学Ⅱ(法学入門)	1・2・3・4後	2			○								兼1		
	法と文学 政治学入門	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2 2			○ ○									兼1 兼1	隔年開講

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	ミクロ経済学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1	隔年開講
	マクロ経済学入門	1・2・3・4後		2		○									兼1	
	基礎微積分学	1・2・3・4前		2		○									兼1	
	基礎線形代数学	1・2・3・4前		2		○									兼1	
	統計学	1・2・3・4後		2		○									兼1	
	総合コース	1・2・3・4前		2		○									兼1	
	お茶の水女子大学論	1・2・3・4前		2		○									兼3	
	防災・危機管理	1・2・3・4後		1		○									兼1	
	自然災害に対する防災・減災	1・2・3・4前		1		○									兼1	
	学修ポートフォリオ入門	1・2・3・4後		1		○									兼1	
	自然科学課題研究支援プログラム	1・2・3・4前		1		○									兼1	
	情報処理演習(1)	1・2・3・4①	1				○								兼12	
	情報処理演習(2)	1・2・3・4②	1				○								兼12	
	メディアリテラシ(1)	1・2・3・4①		1		○									兼1	
	メディアリテラシ(2)	1・2・3・4②		1		○									兼1	
	情報科学(1)	1・2・3・4①		1		○									兼1	
	情報科学(2)	1・2・3・4②		1		○									兼1	
	情報処理学(1)	1・2・3・4①		1		○									兼1	
	情報処理学(2)	1・2・3・4②		1		○									兼1	
	プログラミング演習1	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	プログラミング演習2	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	コンピュータ演習1	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	コンピュータ演習2	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	情報学演習1	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	情報学演習2	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	小計(31科目)	—	2	48	0	—									兼33	
外国語	基礎英語Ⅰ(1)	1①		1		○									兼14	隔年開講
	基礎英語Ⅰ(2)	1②		1		○									兼14	
	基礎英語Ⅱ(1)	1③		1		○									兼15	
	基礎英語Ⅱ(2)	1④		1		○									兼15	
	中級英語Ⅰ(1)	2①		1		○									兼14	
	中級英語Ⅰ(2)	2②		1		○									兼14	
	中級英語Ⅱ(1)	2③		1		○									兼13	
	中級英語Ⅱ(2)	2④		1		○									兼13	
	英語コミュニケーションⅢ(1)	3・4①		1			○								兼4	
	英語コミュニケーションⅢ(2)	3・4②		1			○								兼4	
	英語コミュニケーションⅣ(1)	3・4③		1			○								兼4	
	英語コミュニケーションⅣ(2)	3・4④		1			○								兼4	
	英語コミュニケーションⅤ(1)	3・4①		1			○								兼4	
	英語コミュニケーションⅤ(2)	3・4②		1			○								兼4	
	英語コミュニケーションⅥ(1)	3・4③		1			○								兼4	
	英語コミュニケーションⅥ(2)	3・4④		1			○								兼4	
	英語プレゼンテーションⅠ(1)	3・4①		1			○								兼1	
	英語プレゼンテーションⅠ(2)	3・4②		1			○								兼1	
	英語プレゼンテーションⅡ(1)	3・4③		1			○								兼1	
	英語プレゼンテーションⅡ(2)	3・4④		1			○								兼1	
	グローバル・イングリッシュⅠ(1)	3・4①		1		○									兼1	
	グローバル・イングリッシュⅠ(2)	3・4②		1		○									兼1	
	グローバル・イングリッシュⅡ(1)	3・4③		1		○									兼1	
	グローバル・イングリッシュⅡ(2)	3・4④		1		○									兼1	
	Advanced Communication TrainingⅠ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	Advanced Communication TrainingⅠ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	Advanced Communication TrainingⅡ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	Advanced Communication TrainingⅡ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	Advanced Communication TrainingⅢ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼5	
	Advanced Communication TrainingⅢ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼5	
	Advanced Communication TrainingⅣ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼6	
	Advanced Communication TrainingⅣ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼6	
	Advanced Communication TrainingⅤ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼6	
	Advanced Communication TrainingⅤ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼6	
	Advanced Communication TrainingⅥ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼6	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	Advanced Communication TrainingVI(2)	1・2・3・4④		1				○							兼6
	英語コミュニケーションⅠ(1)	1・2①		1				○							兼1
	英語コミュニケーションⅠ(2)	1・2②		1				○							兼1
	英語コミュニケーションⅡ(1)	1・2③		1				○							兼1
	英語コミュニケーションⅡ(2)	1・2④		1				○							兼1
	上級英語Ⅰ(1)	3・4①		1			○								兼1
	上級英語Ⅰ(2)	3・4②		1			○								兼1
	上級英語Ⅱ(1)	3・4③		1			○								兼1
	上級英語Ⅱ(2)	3・4④		1			○								兼1
	上級英語Ⅲ(1)	3・4①		1			○								兼1
	上級英語Ⅲ(2)	3・4②		1			○								兼1
	上級英語Ⅳ(1)	3・4③		1			○								兼1
	上級英語Ⅳ(2)	3・4④		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅰ(1)	2・3・4①		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅰ(2)	2・3・4②		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅱ(1)	2・3・4③		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅱ(2)	2・3・4④		1			○								兼1
	時事英語Ⅰ(1)	2・3・4①		1			○								兼1
	時事英語Ⅰ(2)	2・3・4②		1			○								兼1
	時事英語Ⅱ(1)	2・3・4③		1			○								兼1
	時事英語Ⅱ(2)	2・3・4④		1			○								兼1
	基礎ドイツ語Ⅰ	1①		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅱ	1②		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅲ	1③		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅳ	1④		2			○								兼2
	基礎ドイツ語(応用)Ⅰ(1)	1①		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅰ(2)	1②		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅱ(1)	1③		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅱ(2)	1④		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅲ(1)	2①		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅲ(2)	2②		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅳ(1)	2③		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅳ(2)	2④		1			○								兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼1
	ドイツ語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1
	基礎フランス語Ⅰ	1①		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅱ	1②		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅲ	1③		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅳ	1④		2			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅰ(1)	1①		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅰ(2)	1②		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅱ(1)	1③		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅱ(2)	1④		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅲ(1)	2①		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅲ(2)	2②		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅳ(1)	2③		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅳ(2)	2④		1			○								兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	基礎フランス語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	基礎フランス語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	基礎フランス語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	基礎フランス語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	フランス語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1		○									兼1	
	フランス語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1		○									兼1	
	フランス語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1		○									兼1	
	フランス語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1		○									兼1	
	基礎中国語Ⅰ	1①		2		○									兼1	
	基礎中国語Ⅱ	1②		2		○									兼1	
	基礎中国語Ⅲ	1③		2		○									兼1	
	基礎中国語Ⅳ	1④		2		○									兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅰ(1)	1①		1		○									兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅰ(2)	1②		1		○									兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅱ(1)	1③		1		○									兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅱ(2)	1④		1		○									兼1	
	発展中国語Ⅰ(1)	2①		1		○									兼1	
	発展中国語Ⅰ(2)	2②		1		○									兼1	
	発展中国語Ⅱ(1)	2③		1		○									兼1	
	発展中国語Ⅱ(2)	2④		1		○									兼1	
	発展中国語Ⅲ(1)	2①		1		○									兼1	
	発展中国語Ⅲ(2)	2②		1		○									兼1	
	発展中国語Ⅳ(1)	2③		1		○									兼1	
	発展中国語Ⅳ(2)	2④		1		○									兼1	
	基礎中国語会話Ⅰ(1)	2・3・4①		1			○								兼1	
	基礎中国語会話Ⅰ(2)	2・3・4②		1			○								兼1	
	基礎中国語会話Ⅱ(1)	2・3・4③		1			○								兼1	
	基礎中国語会話Ⅱ(2)	2・3・4④		1			○								兼1	
	中国語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1		○									兼1	
	中国語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1		○									兼1	
	中国語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1		○									兼1	
	中国語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1		○									兼1	
	中国語リーディング	2・3・4後		2		○									兼1	
	中国語リスニングⅠ	2・3・4前		2		○									兼1	
	中国語リスニングⅡ	2・3・4後		2		○									兼1	
	中国語ライティングⅠ	2・3・4前		2		○									兼1	
	中国語ライティングⅡ	2・3・4後		2		○									兼1	
	中国語コミュニケーションⅠ	2・3・4前		2			○								兼1	
	中国語コミュニケーションⅡ	2・3・4前		2			○								兼1	
	中国語プレゼンテーションⅠ	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	中国語プレゼンテーションⅡ	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	ロシア語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1		○									兼1	
	ロシア語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1		○									兼1	
	ロシア語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1		○									兼1	
	ロシア語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1		○									兼1	
	ロシア語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	ロシア語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	ロシア語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	ロシア語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	朝鮮語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1		○									兼1	
	朝鮮語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1		○									兼1	
	朝鮮語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1		○									兼1	
	朝鮮語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1		○									兼1	
	朝鮮語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	朝鮮語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	朝鮮語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	朝鮮語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	現代スペイン語	1・2・3・4通		4		○									兼1	
	現代イタリア語	1・2・3・4通		4		○									兼1	
	現代アジア諸語Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅲ	1・2・3・4前		2		○									兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅳ	1・2・3・4後		2		○									兼1	隔年開講
	小計(159科目)	—		0	190	0	—								兼79	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
スポーツ健康 (必修)	スポーツ健康実習	1前	2					○							兼5	
	スポーツ科学概論	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	健康科学概論	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	生涯スポーツ	1・2・3・4後		1				○							兼1	
	小計(4科目)	—	2	5	0	—									兼5	
自由 に 選 択 し て 履 修 す る 科 目	ギリシャ語	1・2・3・4後		4			○								兼1	
	ラテン語	1・2・3・4前		4			○								兼1	
	小計(2科目)	—	0	8	0	—									兼1	
全 学 共 通 科 目	NPO入門	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	パーソナル・ブランディング	1・2・3・4前		2			○								兼2	
	女性のキャリアと経済	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	ファシリテーション	1・2・3・4後		2			○								兼2	
	平和と共生演習	1・2・3・4前		2				○							兼1	
	国際共生社会論実習	1・2・3・4後		2					○						兼2	
	キャリアプラン	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	ICTとコミュニケーションスキル(基礎)	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	ICTとコミュニケーションスキル(応用)	1・2・3・4後		2			○								兼1	
	女性のキャリアと法制度	1・2・3・4前			2		○								兼1	
	ダイバーシティ論	1・2・3・4後			2		○								兼1	
	キャリアプランと進路選択	1・2・3・4後			2		○								兼1	
	インターンシップ I	1・2・3・4通			1			○							兼1	
	インターンシップ II	1・2・3・4通			2			○							兼1	
	Ocha-Solution Program(基礎)	1前			2			○							兼1	
	クリエイティブ・ライティング I	1・2・3・4前			2			○							兼1	
	クリエイティブ・ライティング II	1・2・3・4後			2			○							兼1	
	クリエイティブ・ライティング III	1・2・3・4前			2			○							兼1	
	クリエイティブ・ライティング IV	1・2・3・4後			2			○							兼1	
	博物館概論	1・2・3・4後			2			○							兼1	
	博物館資料論	1・2・3・4前			2			○							兼1	隔年開講
	博物館経営論	1・2・3・4前			2			○							兼1	
	博物館資料保存論	1・2・3・4前			2			○							兼1	
	博物館展示論	1・2・3・4後			2			○							兼1	
	博物館教育論	1・2・3・4前			2			○							兼1	
	博物館実習	3・4通			3				○						兼1	
	博物館情報・メディア論	1・2・3・4前			2			○							兼1	隔年開講
	初等解析学 I	1・2・3・4後			2			○							兼1	
	初等解析学 II (1)	1・2・3・4①			1			○							兼1	
	初等解析学 II (2)	1・2・3・4②			1			○							兼1	
	初等線形代数学	1・2・3・4後			2			○							兼2	
	初等代数学	1・2・3・4前			2			○							兼1	
	物理学概論 A	1・2・3・4前			2			○							兼1	
	物理学概論 B	1・2・3・4後			2			○							兼1	
	基礎化学 A	1・2・3・4後			2			○							兼1	
	基礎化学 B (1)	1・2・3・4①			1			○							兼1	
	基礎化学 B (2)	1・2・3・4②			1			○							兼1	
	基礎生物学 A	1・2・3・4後			2			○							兼2	
	基礎生物学 B	1・2・3・4後			2			○							兼2	
	大気・海洋科学概論	1・2・3・4後			2			○							兼1	隔年開講
	物理学基礎実験	1・2・3・4後			2				○						兼2	
	化学基礎実験	1・2・3・4後			2				○						兼2	
	生物学基礎実験	1・2・3・4後			2				○						兼1	
数理基礎論	1・2・3・4前			2			○							兼1		
確率序論	1・2・3・4後			2			○							兼1		
コンピュータシステム序論	1・2・3・4後			2			○							兼1		
生命情報学概論(1)	1・2・3・4①			1			○							兼1		
生命情報学概論(2)	1・2・3・4②			1			○							兼1		
計算生物学(1)	1・2・3・4③			1			○							兼1		
計算生物学(2)	1・2・3・4④			1			○							兼1		
海外交換留学等認定科目	1・2・3・4前			2			○							兼3		
科学英語 I	1・2・3・4前			2			○							兼1		
科学英語 II	1・2・3・4後			2			○							兼1		
イングリッシュ・キャンプ	1・2・3・4前			1				○						兼2	集中	
Academic Writing	1・2・3・4前			2			○							兼1		
Academic Presentation	1・2・3・4後			2			○							兼2		
Pre Summer Program in English	1・2・3・4前			2			○							兼2	隔年開講 集中	
Summer Program in English I	1・2・3・4前			2				○						兼4	隔年開講 集中	
Summer Program in English II	1・2・3・4前			2				○						兼2	隔年開講 集中	
Summer Program in English III	1・2・3・4前			2				○						兼2	隔年開講 集中	
Summer Program in English IV	1・2・3・4前			2				○						兼1	隔年開講 集中	
Summer Program in English V	1・2・3・4前			2				○						兼3	隔年開講 集中	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	Summer Program in English VI	1・2・3・4前		2				○							兼4	隔年開講	集中
	国際交流実習	1・2・3・4前		2				○							兼1	隔年開講	集中
	Interdisciplinary Lectures in English I	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講	
	Interdisciplinary Lectures in English II	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講	
	Interdisciplinary Lectures in English III	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講	
	Interdisciplinary Lectures in English IV	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講	
	Interdisciplinary Lectures in English V	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講	
	Interdisciplinary Lectures in English VI	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講	
	舞台芸術実践概論 I	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講	
	舞台芸術実践概論 II	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講	
	文化芸術制作演習 I	1・2・3・4前		2				○							兼1	隔年開講	
	文化芸術制作演習 II	1・2・3・4後		2				○							兼1	隔年開講	
	物理学サブメント	1前			2		○								兼1		
	生物学サブメント	1前			2		○								兼1		
	英語基礎強化ゼミ	1・2・3・4前			2			○							兼1		
	TOEFL対策ゼミS/W	1・2・3・4前			2			○							兼1		
	TOEFL対策ゼミR/L	1・2・3・4前			2			○							兼1		
	IELTS対策ゼミR/L	1・2・3・4後			2			○							兼1		
	IELTS対策ゼミS/W	1・2・3・4後			2			○							兼1		
	企画・運営力養成講座	1・2・3・4前			2			○							兼1	隔年開講	
	中国語力強化ゼミ I	1・2・3・4後			2			○							兼2		
	中国語力強化ゼミ II	1・2・3・4後			2			○							兼2		
	理数特別講義演習 I	1・2・3・4前			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 II	1・2・3・4後			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 III	1・2・3・4前			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 IV	1・2・3・4後			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 V	1・2・3・4前			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 VI	1・2・3・4後			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 VII	1・2・3・4前			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 VIII	1・2・3・4後			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 IX	1・2・3・4前			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 X	1・2・3・4後			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 XI	1・2・3・4前			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 XII	1・2・3・4後			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 X III	1・2・3・4前			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 X IV	1・2・3・4後			1			○							兼1	隔年開講	
	理数特別講義演習 X V	1・2・3・4前			1			○							兼1	隔年開講	
	ライフステージと心身の健康	1・2・3・4後			2			○							兼1		
	小計 (100科目)	—	0	128	48			—							兼84		
教職 共通	国語科教育論	1・2・3・4前		1				○							兼1	隔年開講	
	社会科教育論	1・2・3・4後		1				○							兼4	隔年開講	
	算数科教育論	1・2・3・4後		1				○							兼1	隔年開講	
	理科教育論	1・2・3・4前		1				○							兼1	隔年開講	集中
	生活科教育論	1・2・3・4前		1				○							兼1	隔年開講	
	家庭科教育論	1・2・3・4前		1				○							兼1	隔年開講	
	教職音楽実技 I	1・2・3・4前		1						○					兼1		
	教職音楽実技 II	1・2・3・4前		1						○					兼1		
	図画工作科教育論	1・2・3・4前		1				○							兼1	隔年開講	
	体育実技	1・2・3・4前		2						○					兼1		
	小計 (10科目)	—	0	11	0			—							兼13		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
教職に関する科目	教職概論(中等)(1)	1①			1	○										兼4		
	教職概論(中等)(2)	1②			1	○										兼4		
	教育原論(思想・歴史)(1)	1・2・3・4③	1			○										兼1		
	教育原論(思想・歴史)(2)	1・2・3・4④	1			○										兼1		
	教育心理	1・2・3・4後	2			○										兼1		
	教育原論(社会・制度)(1)	1・2・3・4⑤	1			○										兼2		
	教育原論(社会・制度)(2)	1・2・3・4④	1			○										兼2		
	教育課程論	1・2・3・4前	2			○										兼1		
	社会科教育法I(地理歴史)	3前	2			○										兼1		
	社会科教育法II(公民)	3後	2			○										兼1		
	社会科教育法III	3前	2			○										兼1	隔年開講	集中
	社会科教育法IV	3後	2			○										兼1	隔年開講	集中
	公民科教育法	3後	2			○										兼1		
	道德教育の理論と方法(中等)	1・2・3・4後	2			○										兼1		
	特別活動の理論と方法(中等)	1・2・3・4前	2			○										兼1		
	教育方法論	1・2・3・4前	2			○										兼1		
	生徒指導の理論と方法(中等)(1)	1・2・3・4①	1			○										兼1		
	生徒指導の理論と方法(中等)(2)	1・2・3・4②	1			○										兼1		
	学校カウンセリング(中等)	1・2・3・4前	2			○										兼1		
	事前・事後指導(中学校)	4通			1		○									兼1		
	教育実習(中等)	4通			4			○								兼1		
	教職実践演習(中等)	4通			2			○								兼1		
小計(22科目)	—	0	28	9	—										兼16			
外国人留学生特別科目	日本語演習I A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本語演習I B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本語演習II A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本語演習II B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本語演習III A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本語演習III B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本語演習IV A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本語演習IV B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本語演習V A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本語演習V B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本事情演習I A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本事情演習I B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本事情演習II A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本事情演習II B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本事情演習III A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本事情演習III B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本事情演習IV A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本事情演習IV B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	日本事情演習V A	1・2・3・4前	2			○									兼1			
	日本事情演習V B	1・2・3・4後	2			○									兼1			
	総合日本語サマープログラムI	1・2・3・4前	2					○								兼1	集中	
	総合日本語サマープログラムII	1・2・3・4前	2					○								兼1	集中	
小計(22科目)	—	0	44	0	—										兼13			
												人間社会科 心理学プログラム						
												主	強化					
専門基礎科目	人間科学方法論	1・2後	2			○			1						兼1	○		
	人間と情報	1・2前	2			○			4	1					オムニバス	○		
	人間科学論	1・2前	2			○									兼1	○		
	人間と発達	1・2前	2			○									兼1	○		
	人間と社会	1・2前	2			○									兼1	○		
	発達心理学概論	1・2前	2			○				1						○		
	認知心理学概論	1・2前	2			○			1							○		
	教育心理学概論	1・2前	2			○			1							○		
	社会心理学概論	1・2後	2			○			1							○		
	臨床心理学概論	1・2後	2			○			1							○		
	心理統計法	2後	2			○			1						兼1	○		
	心理学基礎演習(1)	2③	1				○		2							○		
	心理学基礎演習(2)	2④	1				○		2							○		
	心理学基礎実験演習I(1)	2①	1					○	4	1						○		
	心理学基礎実験演習I(2)	2②	1					○	4	1						○		
	心理学基礎実験演習II	2後	2					○	4	1						○		
	発達心理学演習(基礎)	2・3後	2				○			1						○		
	認知心理学演習(基礎)	2・3前	2				○		1							○		
	教育心理学演習(基礎)	2・3後	2				○		1							○		
	社会心理学演習(基礎)	2・3前	2				○		1							○		
臨床心理学演習(基礎)	2・3前	2				○		1							○			
心理学選択基礎	1前	2				○		4	1					オムニバス	○			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考						
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手							
	小計 (22科目)	—	22	18	0	—	—	—	4	1	0	0	0	兼5	—					
専門応用科目	発達心理学の展開	2・3前		2		○				1				兼1	隔年開講	○	○			
	認知心理学の展開	2・3後		2		○			1					兼1	隔年開講	○	○			
	教育心理学の展開	2・3前		2		○			1					兼1	隔年開講	○	○			
	社会心理学の展開	2・3後		2		○			1					兼1	隔年開講	○	○			
	臨床心理学の展開	2・3前		2		○			1					兼1	隔年開講	○	○			
	発達心理学特殊講義	2・3・4前		2		○				1				兼1	隔年開講	○	○			
	認知心理学特殊講義	2・3・4後		2		○			1					兼1	隔年開講	○	○			
	教育心理学特殊講義	2・3・4前		2		○			1					兼1	隔年開講	○	○			
	社会心理学特殊講義	2・3・4後		2		○			1					兼1	隔年開講	○	○			
	臨床心理学特殊講義	2・3・4前		2		○			1					兼1	隔年開講	○	○			
	発達心理学演習 (応用)	3・4後		2			○			1	1					○	○			
	認知心理学演習 (応用)	3・4後		2			○	○		1						○	○			
	教育心理学演習 (応用)	3・4後		2			○	○		1						○	○			
	社会心理学演習 (応用)	3・4後		2			○	○		1						○	○			
	臨床心理学演習 I (応用)	3・4後		2			○	○		1						○	○			
	臨床心理学演習 II (応用)	3・4後		2			○	○		1						○	○			
	心理学応用実験演習	3前	2				○	○		4	1				※実験	○	○			
	発達心理学研究法	4前		2			○	○			1					○	○			
	認知心理学研究法	4前		2			○	○		1						○	○			
	教育心理学研究法	4前		2			○	○		1						○	○			
	社会心理学研究法	4前		2			○	○		1						○	○			
	臨床心理学研究法 I	4前		2			○	○		1						○	○			
	臨床心理学研究法 II	4前		2			○	○		1						○	○			
	社会学総論 I	1・2・3・4前		2			○								兼1		○	○		
	社会学総論 II	1・2・3・4後		2			○								兼1		○	○		
	政治学総論 I	1・2・3・4前		2			○								兼1		○	○		
	政治学総論 II	1・2・3・4後		2			○								兼1		○	○		
	経済学総論 I	1・2・3・4前		2			○								兼1		○	○		
	経済学総論 II	1・2・3・4後		2			○								兼1		○	○		
	法学総論 I	1・2・3・4前		2			○								兼1		○	○		
法学総論 II	1・2・3・4後		2			○								兼1		○	○			
哲学総論	1・2・3・4前		2			○								兼1		○	○			
倫理学総論	1・2・3・4後		2			○								兼1		○	○			
小計 (33科目)	—	—	2	64	0	—	—	—	4	1	0	0	0	兼20	—					
	卒業論文	4通	8				○		4	1	0	0	0			○				
	小計 (1科目)	—	8			—	—	—	4	1	0	0	0		—					
小計 (56科目)	—	—	32	82	0	—	—	—	4	1	0	0	0	兼25	—					
合計 (456科目)			—	36	644	57	—	—	4	1	0	0	0	兼311	—					
学位又は称号	学士 (人文科学)		学位又は学科の分野			文学関係														

教育課程等の概要 (事前伺い)

(生活科学部人間生活学科発達臨床心理学講座) (既設分)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
コア科目	文理融合リベラルアーツ	リベラルアーツ演習I		1	前				○							兼18	
		リベラルアーツ演習II		2・3・4	前				○							兼18	
		生命と環境1		1・2・3・4	前				○							兼6	隔年開講
		生命と環境2		1・2・3・4	後				○							兼1	
		生命と環境3		1・2・3・4	前				○							兼1	
		生命と環境4		1・2・3・4	後				○							兼1	
		生命と環境5		1・2・3・4	前				○							兼2	隔年開講
		生命と環境6		1・2・3・4	後				○							兼1	
		生命と環境8		1・2・3・4	後				○							兼1	隔年開講
		生命と環境9		1・2・3・4	前				○							兼1	隔年開講
		生命と環境2 1		1・2・3・4	前						○					兼3	集中
		生命と環境2 2		1・2・3・4	前						○					兼3	集中
		色・音・香1		1・2・3・4	前				○							兼2	隔年開講
		色・音・香2		1・2・3・4	後				○							兼3	隔年開講
		色・音・香3		1・2・3・4	前				○							兼1	隔年開講
		色・音・香4		1・2・3・4	後				○							兼1	
		色・音・香5		1・2・3・4	前				○							兼1	隔年開講
		色・音・香6		1・2・3・4	後				○							兼1	隔年開講
		色・音・香7		1・2・3・4	前				○							兼1	隔年開講
		色・音・香8		1・2・3・4	後				○							兼1	隔年開講
		色・音・香9		1・2・3・4	前				○							兼3	隔年開講
		色・音・香10		1・2・3・4	後				○							兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障1		1・2・3・4	前				○							兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障2		1・2・3・4	後				○							兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障3		1・2・3・4	前				○							兼4	隔年開講
		生活世界の安全保障4		1・2・3・4	後				○							兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障7		1・2・3・4	前				○							兼1	
		生活世界の安全保障8		1・2・3・4	後				○							兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障9		1・2・3・4	前				○							兼1	
		生活世界の安全保障10		1・2・3・4	後				○							兼1	隔年開講
		生活世界の安全保障23		1・2・3・4	後						○					兼1	
		ことばと世界1		1・2・3・4	後				○							兼1	
		ことばと世界2		1・2・3・4	前				○							兼1	
		ことばと世界3		1・2・3・4	後				○							兼1	
		ことばと世界4		1・2・3・4	前				○							兼1	
		ことばと世界5		1・2・3・4	後				○							兼1	
		ことばと世界6		1・2・3・4	前				○							兼1	
		ことばと世界7		1・2・3・4	後				○							兼1	
		ことばと世界8		1・2・3・4	前				○							兼1	
		ことばと世界10		1・2・3・4	前				○							兼1	
		ことばと世界11		1・2・3・4	後				○							兼1	
		ことばと世界12		1・2・3・4	前				○							兼1	
		ジェンダー1		1・2・3・4	後				○							兼1	
		ジェンダー2		1・2・3・4	前				○							兼1	
		ジェンダー3		1・2・3・4	後				○							兼1	
		ジェンダー4		1・2・3・4	前				○							兼1	
		ジェンダー5		1・2・3・4	後				○							兼1	
	ジェンダー6		1・2・3・4	前				○							兼1		
	ジェンダー8		1・2・3・4	後				○							兼1		
	ジェンダー9		1・2・3・4	前				○							兼1		
	小計(50科目)		—					0	100	0					—	兼72	
基礎講義	哲学		1・2・3・4	前				2							○	兼1	
	現代心理学		1・2・3・4	前				2							○	兼1	
	法学I(日本国憲法)		1・2・3・4	前				2							○	兼1	
	法学II(法学入門)		1・2・3・4	後				2							○	兼1	
	法と文学		1・2・3・4	前				2							○	兼1	隔年開講
	政治学入門		1・2・3・4	後				2							○	兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	ミクロ経済学入門	1・2・3・4前		2		○								兼1	隔年開講
	マクロ経済学入門	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	基礎微分積分学	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	基礎線形代数学	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	統計学	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	総合コース	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	お茶の水女子大学論	1・2・3・4前		2		○								兼3	
	防災・危機管理	1・2・3・4後		1		○								兼1	
	自然災害に対する防災・減災	1・2・3・4前		1		○								兼1	
	学修ポートフォリオ入門	1・2・3・4前		1		○								兼1	
	自然科学課題研究支援プログラム	1・2・3・4前		1		○								兼1	
	情報処理演習(1)	1・2・3・4①	1				○							兼12	
	情報処理演習(2)	1・2・3・4②	1				○							兼12	
	メディアリテラシ(1)	1・2・3・4①		1		○								兼1	
	メディアリテラシ(2)	1・2・3・4②		1		○								兼1	
	情報科学(1)	1・2・3・4①		1		○								兼1	
	情報科学(2)	1・2・3・4②		1		○								兼1	
	情報処理学(1)	1・2・3・4①		1		○								兼1	
	情報処理学(2)	1・2・3・4②		1		○								兼1	
	プログラミング演習1	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	プログラミング演習2	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	コンピュータ演習1	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	コンピュータ演習2	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	情報学演習1	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	情報学演習2	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	小計(31科目)	—	2	48	0	—								兼33	
外国語	基礎英語I(1)	1①		1		○								兼14	隔年開講
	基礎英語I(2)	1②		1		○								兼14	
	基礎英語II(1)	1③		1		○								兼15	
	基礎英語II(2)	1④		1		○								兼15	
	中級英語I(1)	2①		1		○								兼14	
	中級英語I(2)	2②		1		○								兼14	
	中級英語II(1)	2③		1		○								兼13	
	中級英語II(2)	2④		1		○								兼13	
	英語コミュニケーションIII(1)	3・4①		1			○							兼4	
	英語コミュニケーションIII(2)	3・4②		1			○							兼4	
	英語コミュニケーションIV(1)	3・4③		1			○							兼4	
	英語コミュニケーションIV(2)	3・4④		1			○							兼4	
	英語コミュニケーションV(1)	3・4①		1			○							兼4	
	英語コミュニケーションV(2)	3・4②		1			○							兼4	
	英語コミュニケーションVI(1)	3・4③		1			○							兼4	
	英語コミュニケーションVI(2)	3・4④		1			○							兼4	
	英語プレゼンテーションI(1)	3・4①		1			○							兼1	
	英語プレゼンテーションI(2)	3・4②		1			○							兼1	
	英語プレゼンテーションII(1)	3・4③		1			○							兼1	
	英語プレゼンテーションII(2)	3・4④		1			○							兼1	
	グローバル・イングリッシュI(1)	3・4①		1		○								兼1	
	グローバル・イングリッシュI(2)	3・4②		1		○								兼1	
	グローバル・イングリッシュII(1)	3・4③		1		○								兼1	
	グローバル・イングリッシュII(2)	3・4④		1		○								兼1	
	Advanced Communication Training I(1)	1・2・3・4①		1			○							兼1	
	Advanced Communication Training I(2)	1・2・3・4②		1			○							兼1	
	Advanced Communication Training II(1)	1・2・3・4③		1			○							兼1	
	Advanced Communication Training II(2)	1・2・3・4④		1			○							兼1	
	Advanced Communication Training III(1)	1・2・3・4①		1			○							兼5	
	Advanced Communication Training III(2)	1・2・3・4②		1			○							兼5	
	Advanced Communication Training IV(1)	1・2・3・4③		1			○							兼6	
	Advanced Communication Training IV(2)	1・2・3・4④		1			○							兼6	
	Advanced Communication Training V(1)	1・2・3・4①		1			○							兼6	
	Advanced Communication Training V(2)	1・2・3・4②		1			○							兼6	
	Advanced Communication Training VI(1)	1・2・3・4③		1			○							兼6	
	Advanced Communication Training VI(2)	1・2・3・4④		1			○							兼6	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	英語コミュニケーションⅠ(1)	1・2①		1				○							兼1
	英語コミュニケーションⅠ(2)	1・2②		1				○							兼1
	英語コミュニケーションⅡ(1)	1・2③		1				○							兼1
	英語コミュニケーションⅡ(2)	1・2④		1				○							兼1
	上級英語Ⅰ(1)	3・4①		1			○								兼1
	上級英語Ⅰ(2)	3・4②		1			○								兼1
	上級英語Ⅱ(1)	3・4③		1			○								兼1
	上級英語Ⅱ(2)	3・4④		1			○								兼1
	上級英語Ⅲ(1)	3・4①		1			○								兼1
	上級英語Ⅲ(2)	3・4②		1			○								兼1
	上級英語Ⅳ(1)	3・4③		1			○								兼1
	上級英語Ⅳ(2)	3・4④		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅰ(1)	2・3・4①		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅰ(2)	2・3・4②		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅱ(1)	2・3・4③		1			○								兼1
	ビジネス英語Ⅱ(2)	2・3・4④		1			○								兼1
	時事英語Ⅰ(1)	2・3・4①		1			○								兼1
	時事英語Ⅰ(2)	2・3・4②		1			○								兼1
	時事英語Ⅱ(1)	2・3・4③		1			○								兼1
	時事英語Ⅱ(2)	2・3・4④		1			○								兼1
	基礎ドイツ語Ⅰ	1①		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅱ	1②		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅲ	1③		2			○								兼2
	基礎ドイツ語Ⅳ	1④		2			○								兼2
	基礎ドイツ語(応用)Ⅰ(1)	1①		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅰ(2)	1②		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅱ(1)	1③		1			○								兼1
	基礎ドイツ語(応用)Ⅱ(2)	1④		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅲ(1)	2①		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅲ(2)	2②		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅳ(1)	2③		1			○								兼1
	発展ドイツ語Ⅳ(2)	2④		1			○								兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼1
	基礎ドイツ語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼1
	ドイツ語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1
	ドイツ語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1
	基礎フランス語Ⅰ	1①		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅱ	1②		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅲ	1③		2			○								兼1
	基礎フランス語Ⅳ	1④		2			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅰ(1)	1①		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅰ(2)	1②		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅱ(1)	1③		1			○								兼1
	基礎フランス語(応用)Ⅱ(2)	1④		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅲ(1)	2①		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅲ(2)	2②		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅳ(1)	2③		1			○								兼1
	発展フランス語Ⅳ(2)	2④		1			○								兼1
	基礎フランス語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1				○							兼1
	基礎フランス語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1				○							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	基礎フランス語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1				○							兼1	
	基礎フランス語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1				○							兼1	
	フランス語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	フランス語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	フランス語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	フランス語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	基礎中国語Ⅰ	1①		2			○								兼1	
	基礎中国語Ⅱ	1②		2			○								兼1	
	基礎中国語Ⅲ	1③		2			○								兼1	
	基礎中国語Ⅳ	1④		2			○								兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅰ(1)	1①		1			○								兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅰ(2)	1②		1			○								兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅱ(1)	1③		1			○								兼1	
	基礎中国語(応用)Ⅱ(2)	1④		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅰ(1)	2①		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅰ(2)	2②		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅱ(1)	2③		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅱ(2)	2④		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅲ(1)	2①		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅲ(2)	2②		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅳ(1)	2③		1			○								兼1	
	発展中国語Ⅳ(2)	2④		1			○								兼1	
	基礎中国語会話Ⅰ(1)	2・3・4①		1				○							兼1	
	基礎中国語会話Ⅰ(2)	2・3・4②		1				○							兼1	
	基礎中国語会話Ⅱ(1)	2・3・4③		1				○							兼1	
	基礎中国語会話Ⅱ(2)	2・3・4④		1				○							兼1	
	中国語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	中国語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	中国語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	中国語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	中国語リーディング	2・3・4後		2			○								兼1	
	中国語リスニングⅠ	2・3・4前		2			○								兼1	
	中国語リスニングⅡ	2・3・4後		2			○								兼1	
	中国語ライティングⅠ	2・3・4前		2			○								兼1	
	中国語ライティングⅡ	2・3・4後		2			○								兼1	
	中国語コミュニケーションⅠ	2・3・4前		2				○							兼1	
	中国語コミュニケーションⅡ	2・3・4前		2				○							兼1	
	中国語プレゼンテーションⅠ	1・2・3・4前		2				○							兼1	
	中国語プレゼンテーションⅡ	1・2・3・4後		2				○							兼1	
	ロシア語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	ロシア語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	ロシア語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	ロシア語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	ロシア語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	ロシア語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	ロシア語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	ロシア語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	朝鮮語初歩Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	朝鮮語初歩Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	朝鮮語初歩Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	朝鮮語初歩Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	朝鮮語会話Ⅰ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	
	朝鮮語会話Ⅰ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1	
	朝鮮語会話Ⅱ(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1	
	朝鮮語会話Ⅱ(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1	
	現代スペイン語	1・2・3・4通		4			○								兼1	
	現代イタリア語	1・2・3・4通		4			○								兼1	
	現代アジア諸語Ⅰ	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅱ	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅲ	1・2・3・4前		2			○								兼1	隔年開講
	現代アジア諸語Ⅳ	1・2・3・4後		2			○								兼1	隔年開講
	小計(159科目)	—	0	190	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	兼79	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
スポーツ健康 (必修)	スポーツ健康実習	1前	2					○							兼5
	スポーツ科学概論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	健康科学概論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	生涯スポーツ	1・2・3・4後		1				○							兼1
	小計(4科目)	—	2	5	0	—									兼5
自由 に選 択し て履 修す る科 目	基礎有機化学	1・2・3・4前		2			○								兼1
	分析化学	1・2・3・4後		2			○								兼1
	ヒトと文化(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1
	ヒトと文化(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1
	ジェンダー論	1・2・3・4前		2			○								兼2
	比較ジェンダー論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	人口学	1・2・3・4後		2			○								兼1
	社会保障論	1・2・3・4③		2			○								兼1
	企業経営論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	消費者科学入門	1・2・3・4後		2			○								兼3
	生活造形論	1・2・3・4後		2			○								兼1
	民俗学	1・2・3・4前		2			○								兼1
	国際栄養学	1・2・3・4前		2			○								兼1
	環境衛生学(1)	1・2・3・4③		1			○								兼1
	環境衛生学(2)	1・2・3・4④		1			○								兼1
	応用統計学	1・2・3・4後		2			○								兼1
食物学概論	1・2・3・4後		2			○								兼4	
建築環境計画論	1・2・3・4前		2			○								兼1	
住居学概論	1・2・3・4後		2			○								兼2	
医療と健康	1・2・3・4前		2			○								兼1	
	小計(20科目)	—	0	36	0	—									兼22
全学 共通 科目	NPO入門	1・2・3・4前		2			○								兼1
	パーソナル・ブランディング	1・2・3・4前		2			○								兼2
	女性のキャリアと経済	1・2・3・4後		2			○								兼1
	ファシリテーション	1・2・3・4後		2			○								兼2
	平和と共生演習	1・2・3・4前		2				○							兼1
	国際共生社会論実習	1・2・3・4後		2					○						兼2
	キャリアプラン	1・2・3・4前		2			○								兼1
	ICTとコミュニケーションスキル(基礎)	1・2・3・4前		2			○								兼1
	ICTとコミュニケーションスキル(応用)	1・2・3・4後		2			○								兼1
	女性のキャリアと法制度	1・2・3・4前			2		○								兼1
	ダイバーシティ論	1・2・3・4後			2		○								兼1
	キャリアプランと進路選択	1・2・3・4後			2		○								兼1
	インターンシップⅠ	1・2・3・4通			1			○							兼1
	インターンシップⅡ	1・2・3・4通			2			○							兼1
	Ocha-Solution Program(基礎)	1前			2			○							兼1
	クリエイティブ・ライティングⅠ	1・2・3・4前		2			○								兼1
	クリエイティブ・ライティングⅡ	1・2・3・4後		2			○								兼1
	クリエイティブ・ライティングⅢ	1・2・3・4前		2			○								兼1
	クリエイティブ・ライティングⅣ	1・2・3・4後		2			○								兼1
	博物館概論	1・2・3・4後		2			○								兼1
	博物館資料論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	博物館経営論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	博物館資料保存論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	博物館展示論	1・2・3・4後		2			○								兼1
	博物館教育論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	博物館実習	3・4通		3					○						兼1
	博物館情報・メディア論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	初等解析学Ⅰ	1・2・3・4後		2			○								兼1
	初等解析学Ⅱ(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1
	初等解析学Ⅱ(2)	1・2・3・4②		1			○								兼1
	初等線形代数学	1・2・3・4後		2			○								兼2
	初等代数学	1・2・3・4前		2			○								兼1
物理学概論A	1・2・3・4前		2			○								兼1	
物理学概論B	1・2・3・4後		2			○								兼1	
基礎化学A	1・2・3・4後		2			○								兼1	
基礎化学B(1)	1・2・3・4①		1			○								兼1	

隔年開講

隔年開講

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	基礎化学B(2)	1・2・3・4②		1			○							兼1	
	基礎生物学A	1・2・3・4後		2			○							兼2	
	基礎生物学B	1・2・3・4後		2			○							兼2	
	大気・海洋科学概論	1・2・3・4後		2			○							兼1	隔年開講
	物理学基礎実験	1・2・3・4後		2					○					兼2	
	化学基礎実験	1・2・3・4後		2					○					兼2	
	生物学基礎実験	1・2・3・4後		2					○					兼1	
	教理基礎論	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	確率序論	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	コンピュータシステム序論	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	生命情報学概論(1)	1・2・3・4①		1			○							兼1	
	生命情報学概論(2)	1・2・3・4②		1			○							兼1	
	計算生物学(1)	1・2・3・4③		1			○							兼1	
	計算生物学(2)	1・2・3・4④		1			○							兼1	
	海外交換留学等認定科目	1・2・3・4前		2			○							兼3	
	科学英語 I	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	科学英語 II	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	イングリッシュ・キャンプ	1・2・3・4前		1					○					兼2	集中
	Academic Writing	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	Academic Presentation	1・2・3・4後		2			○							兼2	
	Pre Summer Program in English	1・2・3・4前		2			○							兼2	集中
	Summer Program in English I	1・2・3・4前		2					○					兼4	集中
	Summer Program in English II	1・2・3・4前		2					○					兼2	集中
	Summer Program in English III	1・2・3・4前		2					○					兼2	集中
	Summer Program in English IV	1・2・3・4前		2					○					兼1	集中
	Summer Program in English V	1・2・3・4前		2					○					兼3	集中
	Summer Program in English VI	1・2・3・4前		2					○					兼4	集中
	国際交流実習	1・2・3・4前		2					○					兼1	集中
	Interdisciplinary Lectures in English I	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	Interdisciplinary Lectures in English II	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	Interdisciplinary Lectures in English III	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	Interdisciplinary Lectures in English IV	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	Interdisciplinary Lectures in English V	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	Interdisciplinary Lectures in English VI	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	舞台芸術実践概論 I	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	舞台芸術実践概論 II	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	文化芸術制作演習 I	1・2・3・4前		2				○						兼1	
	文化芸術制作演習 II	1・2・3・4後		2				○						兼1	
	物理学サブプリメント	1前			2		○							兼1	
	生物学サブプリメント	1前			2		○							兼1	
	英語基礎強化ゼミ	1・2・3・4前		2				○						兼1	
	TOEFL対策ゼミS/W	1・2・3・4前		2				○						兼1	
	TOEFL対策ゼミR/L	1・2・3・4前		2				○						兼1	
	IELTS対策ゼミR/L	1・2・3・4後		2				○						兼1	
	IELTS対策ゼミS/W	1・2・3・4後		2				○						兼1	
	企画・運営力養成講座	1・2・3・4前		2				○						兼1	隔年開講
	中国語力強化ゼミ I	1・2・3・4後		2				○						兼2	隔年開講
	中国語力強化ゼミ II	1・2・3・4後		2				○						兼2	隔年開講
	理数特別講義演習 I	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 II	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 III	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 IV	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 V	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 VI	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 VII	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 VIII	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 IX	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 X	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 XI	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 XII	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 X III	1・2・3・4前		1				○						兼1	隔年開講
	理数特別講義演習 X IV	1・2・3・4後		1				○						兼1	隔年開講

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	理数特別講義演習XV	1・2・3・4前			1		○							兼1	隔年開講
	ライフステージと心身の健康	1・2・3・4後			2	○								兼1	
	小計(100科目)		0	128	48		—							兼84	
	教職共通													兼1	
	家庭機械及び家庭電気調理実習	1・2・3・4前		2		○								兼1	集中
	学校栄養教育論I	1・2・3・4前		2		○								兼2	集中
	学校栄養教育論II	1・2・3・4後		2		○								兼2	集中
	小計(4科目)	—	0	7	0		—							兼5	
教職に関する科目	教職概論(中等)(1)	1①			1	○								兼4	集中 隔年開講 集中 隔年開講
	教職概論(中等)(2)	1②			1	○								兼4	
	教育原論(思想・歴史)(1)	1・2・3・4③		1		○								兼1	
	教育原論(思想・歴史)(2)	1・2・3・4④		1		○								兼1	
	教育心理	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	教育原論(社会・制度)(1)	1・2・3・4③		1		○								兼2	
	教育原論(社会・制度)(2)	1・2・3・4④		1		○								兼2	
	教育課程論	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	家庭科教育法I	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	家庭科教育法II	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	家庭科教育法III	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	家庭科教育法IV	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	道德教育の理論と方法(中等)	1・2・3・4後		2		○								兼1	
	特別活動の理論と方法(中等)	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	教育方法論	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	生徒指導の理論と方法(中等)(1)	1・2・3・4①		1		○								兼1	
	生徒指導の理論と方法(中等)(2)	1・2・3・4②		1		○								兼1	
	学校カウンセリング(中等)	1・2・3・4前		2		○								兼1	
	事前・事後指導(中学校)	4通			1		○							兼1	
	教育実習(中等)	4通			4			○						兼1	
	教職実践演習(中等)	4通			2		○							兼1	
小計(21科目)	—	0	26	9		—							兼16		
外国人留学生特別科目	日本語演習IA	1・2・3・4前		2			○							兼1	集中 集中
	日本語演習IB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習IIA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習IIB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習IIIA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習IIIB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習IIIA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習IIIB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習IIIA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習IIIB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習IIIA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習IIIB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習IIIA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習IIIB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習IIIA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習IIIB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	日本語演習IIIA	1・2・3・4前		2			○							兼1	
	日本語演習IIIB	1・2・3・4後		2			○							兼1	
	総合日本語サマープログラムI	1・2・3・4前		2					○					兼1	
	総合日本語サマープログラムII	1・2・3・4前		2					○					兼1	
	小計(22科目)	—	0	44	0		—							兼13	
	特別設置科目	子ども理解と保育の探求III	1・2・3・4①		1		○								
子ども理解と保育の探求IV		1・2・3・4②		1		○								兼1	集中
乳幼児発達障害論III		1・2・3・4前		2		○								兼1	集中
乳幼児発達障害論IV		1・2・3・4前		2		○								兼1	集中
乳幼児教育・保育政策論III		1・2・3・4後		2		○								兼1	集中
乳幼児教育・保育政策論IV		1・2・3・4後		2		○								兼1	集中
乳幼児保育マネジメントIII		1・2・3・4前		2		○								兼1	集中
乳幼児保育マネジメントIV		1・2・3・4後		2		○								兼1	集中
コミュニティ保育資源の活用III	1・2・3・4前		2		○								兼1	集中	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	コミュニティ保育資源の活用Ⅳ	1・2・3・4後		2		○								兼1	集中
	保育メディア論Ⅱ	1・2・3・4前		2		○								兼1	集中
	実践音楽療法Ⅱ	1・2・3・4後		2		○								兼1	集中
	子どもと家族Ⅱ	1・2・3・4前		2		○								兼1	集中
	現代育児論Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								兼1	集中
	比較保育実践研究Ⅴ	1・2・3・4前		1		○								兼1	集中
	子ども家庭支援相談Ⅲ	1・2・3・4後		1		○								兼1	集中
	子ども家庭支援相談Ⅳ	1・2・3・4前		1		○								兼1	集中
	現代保育課題研究Ⅸ	1・2・3・4後		1		○								兼1	集中
	現代保育課題研究x	1・2・3・4前		1		○								兼1	集中
	生活リズムと保育Ⅰ	1・2・3・4後		1		○								兼1	集中
	ECCELL子ども学ゼミⅠ	1・2・3・4前		1		○								兼1	集中
	ECCELL子ども学ゼミⅡ	1・2・3・4後		1		○								兼1	集中
	ECCELL子ども学ゼミⅢ	1・2・3・4前		1		○								兼4	集中
	ECCELL子ども学ゼミⅣ	1・2・3・4後		1		○								兼1	集中
	ECCELL乳幼児教育論Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								兼1	集中
	ECCELL乳幼児教育論Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								兼1	集中
	ECCELL乳幼児教育論Ⅲ	1・2・3・4前		1		○								兼1	集中
	ECCELL乳幼児教育論Ⅳ	1・2・3・4後		1		○								兼1	集中
	ECCELL子ども学研究Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								兼1	集中
	小計(29科目)	—	0	40	0	—								兼30	
専門基礎科目															人間生活学科発達臨床心理学プログラム
															主 強化
	人間生活論(1)	1①	1			○			4	5				兼13	オムニバス ○
	人間生活論(2)	1②	1			○			4	5				兼13	オムニバス ○
	児童学概論	1前	2			○			4	5					オムニバス ○
	生活文化学概論	1前		2		○								兼4	オムニバス ○
	生活社会学概論(1)	1①		1		○								兼9	オムニバス ○
	生活社会学概論(2)	1②		1		○								兼9	オムニバス ○
	発達臨床基礎論Ⅰ	1前	2			○				1					○
	発達臨床基礎論Ⅱ	1前	2			○			1						○
	発達臨床基礎演習Ⅰ	1後	2				○			1					○
	発達臨床基礎演習Ⅱ	1後	2				○		1						○
	発達臨床心理学Ⅰ	1前	2			○				1					○
	発達臨床心理学Ⅱ	2後	2			○			1						○
	心理検査法	2後	2			○				1					○
	発達臨床観察法	2前	2			○			1						○
	心理統計法(理論)	3前	2			○								兼1	○
	心理統計法(実践)	3後	2			○								兼1	○
	保育臨床講義講読	3前		2		○			1						○ ○
	人間関係講義講読	3前		2		○			1						○ ○
	人格発達講義講読	3前		2		○				1					○ ○
	学校心理講義講読	3前		2		○				1					○ ○
	保育臨床研究演習	3後		2			○			1					○ ○
	人間関係研究演習	3後		2			○		1						○ ○
	人格発達研究演習	3後		2			○			1					○ ○
	学校心理研究演習	3後		2			○		1						○ ○
	生活科学概論	1前		2		○				1				兼4	オムニバス ○ ○
	人間関係学	1前		2		○								兼2	○ ○
	家庭看護学	1前		2		○								兼1	集中 ○ ○
	保育実践論	1後		2		○								兼1	○ ○
	発達臨床心理学選択基礎	1前		2			○		4	5					オムニバス ○
	小計(29科目)	—	24	30	0	—			4	5	0	0	0	兼18	—
専門応用科目	保育臨床学	2前		2		○				1					○
	学校臨床学	2前		2		○				1					○
	人格心理学	2後		2		○							兼1		○
	保育学	2後		2		○			1						○
	カウンセリング論	2前		2		○				1					○
	心理臨床学	2前		2		○				1					○
	障害臨床学	3後		2		○			1						○
児童社会文化論	2前		2		○			1						○	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考						
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手							
	家族療法	2後		2			○									兼1	隔年開講		○	
	質問紙法	2後		2				○								兼1			○	
	面接法	2後		2			○			1							隔年開講		○	
	産業心理臨床	3後		2			○									兼2	隔年開講		○	
	児童文化論	2後		2			○									兼1			○	
	発達臨床心理学専門英語	2後		2			○									兼1			○	
	発達臨床特殊講義I	2後		2			○									兼1	3年に一回の開講		○	
	発達臨床特殊講義II	2後		2			○									兼1	3年に一回の開講		○	
	発達臨床特殊講義III	2後		2			○									兼1	3年に一回の開講		○	
	心理臨床実習	3前		2					○	1	2								○	
	保育臨床実習	2後		2					○	1	1								○	
	発達臨床学特別実習I	3通		2					○		1								○	
	発達臨床学特別実習II	3通		2					○	1	1								○	
	発達臨床論文演習I	4前		2				○		4	5								○	
	発達臨床論文演習II	4前		2				○		4	5								○	
	小計 (23科目)	—	0	46	0			—		4	5	0	0	0	兼10	—				
	卒業論文	4通	8							4	5								○	
	小計 (1科目)	—	8	0	0			—		4	5	0	0	0	0	0	—			
	小計 (53科目)	—	32	76	0			—		4	5	0	0	0	兼28	—				
	合計 (493科目)		36	700	57			—		4	5	0	0	0	兼306	—				
	学位又は称号	学士 (生活科学)	学位又は学科の分野			文学関係、家政関係														